

三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務に係る意見招請
寄せられた意見と三重県の考え方

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
1	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	4-1-1. 調達区分	4-1. 調達区分について、(コミュニケーション基盤)、(データ活用基盤)、(情報セキュリティ基盤)がセットになっています。行政DXの観点で、各業務を1つ1つのサービスとして捉えた場合、行政DXの観点とデータ活用基盤の観点におけるセキュリティ基準の相違より、(コミュニケーション基盤)と(データ連携基盤)の調達区分は分離した方が良いと考えます。	県としましては、コミュニケーション基盤とデータ活用基盤、情報セキュリティ基盤はDX推進に向けて、相互連携しながら一体的に取り組む必要があると考えています。そのため、共同企業体での参加も可能とし、各事業者様の強みを生かしていただきながら、より効率的・効果的で、確実な事業の実施を実現させていきたいと考えています。	なし
2	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	4-1-3. 移行対象システム	【記載】 移行対象システムとして「グループウェアシステム」「庁内メールシステム」「インターネットメールシステム」とございます。 【意見】 RFI時に提示されていた以下システムは、機能統合の対象外となった認識で相違ないでしょうか。 ・ポータルサイト ・簡易型データベース (D*BOX) ・アンケートシステム (庁内アンケート)	お見込みのとおりです。	なし
3	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	4-2-1. 三重県DX 推進基盤整備及び 運用保守業務	【記載】 以下の環境整備及び運用保守を行う記載がございます。 (1) コミュニケーション基盤 ・ 現行環境 (庁内メール・インターネットメール・グループウェア) の代替となるサービスをクラウドサービスとして提供する。 ・ Web 会議、ビジネスチャット、ファイルストレージ等が含まれており個人所有端末 (スマートフォン、タブレット含む) からも、コミュニケーション環境のサービスに限り使用可能とする。 【意見】 「個人所有端末 (スマートフォン、タブレット含む) からも、コミュニケーション環境のサービスに限り使用可能とする」という点の要件削除・要件緩和をお願い致します。	業務効率化や生産性向上の観点で、個人所有端末からのコミュニケーション基盤の利用は必須とします。	なし
4	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	4-2-1. 三重県DX 推進基盤整備及び 運用保守業務	(2)データ活用基盤について、実証を行うテーマを定め、データ連携や分析、API開発等を行うとともに、データの可視化を行うとあります。まず、「実証を行うテーマ」の記載のみですと、広範囲過ぎるため、重点取り組み分野や課題感として持たれている項目を例としてお示しいただければと考えます。例えば、観光・防災・ヘルスケア等をイメージしています。また、「データの可視化」については、別途共通の情報ポータルの開発を示すのか、もしくは一次的にでも可視化できることができれば良いのか、対応の方向性をお示しいただければと考えます。	課題テーマについては、本業務で実施するデータ活用方針を策定する中で明確にしていくこととなりますが、現状、想定としてお示しいた自治体の事例のように、防災・観光の分野については重点的に取り組むこととなる可能性は高いと考えています。「データの可視化」については、課題テーマに応じてレベルは異なりますが、実証レベルにおいては一時的にでも関係者に対して可視化できることができればよいと考えます。	なし
5	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	4-2-2. 三重県DX 推進基盤整備及び 運用保守業務 (庁 内ネットワーク環 境の構成変更)	【記載】 三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務 (庁内ネットワーク環境の構成変更) 令和4 年12 月から令和5 年1 月を想定 【意見】 本調達の情報セキュリティ基盤 (SASE) 切り替えスケジュールについて言及ございませんが、庁内ネットワーク環境の構成変更と同タイミングで、上記の令和4年12月から令和5年1月に切り替え (SASE導入) を行うことを想定されていますでしょうか。情報セキュリティ基盤 (SASE) 切替の想定スケジュールがあれば、仕様書への追記をお願いします。また、成果物の提出時期との整合性もご確認いただけますと幸いです。	情報セキュリティ基盤の切り替えスケジュールは、庁内ネットワーク環境の構成変更が終了する令和5年1月以降となります。その旨、仕様書に追記します。 【修正箇所】 4-2-1. 三重県DX推進基盤整備及び運用保守業務	あり
6	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	5-1. 注意事項	「本業務について、契約書及び仕様書に明示されていない事項でも、その履行上当然必要な事項については、受託事業者が責任を持って対応すること。」について、履行上当然必要な事項は、双方で協議し合意した事項に変更いただくことは可能でしょうか。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 5-1. 注意事項	あり
7	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	5-1. 注意事項	「本仕様書に記載されている全ての業務に対し、いかなるケースにおいても本県に対し、別途費用を請求することはできない。ただし、本県の要求仕様変更による追加費用については別途協議を行うこととする。」について、データ活用基盤については、実証内容および本格導入の内容は、事業者側の提案ならびに、受託後の協議にゆだねられていると認識しております。しかし、実証から本格導入に向けてのスケール拡大によっては、受託金額範囲内であるという前提では、貴県の目的である新たな付加価値創出に貢献できない可能性があるため、提案内容から実施する内容が変更になった時は、別途費用を協議することに該当する理解でよろしいでしょうか。	基本的には、本業務の範囲内での対応としますが、提案時から大幅な追加要素が生じた場合は、その費用について、別途協議するものとします。	なし
8	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	5-2. 機密保持	【記載】 三重県電子情報安全対策基準 (三重県情報セキュリティポリシー) は契約後に開示する 【意見】 想定しない遵守事項が受注後に判明した場合、工期や品質影響が大きいため、事前に開示いただけないでしょうか。	三重県電子情報安全対策基準については、守秘義務契約を締結後に開示することとしています。	なし
9	三重県DX推進基盤 共通仕様書（案）	2-1-2. 関連する現 行システム等	関連するシステムに「共通機能基盤」を記載すべきと考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 2-1-2. 関連する現行システム等	あり
10	三重県DX 推進基盤 整備及び運用保守業務 調達仕様書（案）	2-3-1. コミュニ ケーション基盤	【記載】 本業務の構成要素として、以下の記載がございます。 ----- 職員向けのファイルサーバ機能や、職員間または必要に応じて外部とのファイル (機密情報を除く。) 交換・共有を行うことができる環境を整備する。 ----- 【意見】 ファイルサーバ機能とは、現行三重県庁様で利用されているファイルサーバではなく、3. 現行システムの概要 3-8. グループウェアシステム 3-8-2(5) ネットフォルダの機能を想定されている理解でよろしいでしょうか。	現行システムのネットフォルダ相当ではなく、ネットワークストレージを想定しています。	なし
11	三重県DX 推進基盤 整備及び運用保守業務 調達仕様書（案）	2-3-3. 情報セキュ リティ基盤	2-3-3. 情報セキュリティ基盤 エンドポイントセキュリティ 【旧 DK 端末】 ・ 庁外への持ち出しは不許可とし、ストレージの暗号化は行わない。 とありますが、ストレージの暗号化は行うべきと考えます。 理由：持ち出しの有無に関わらず、デバイス内の情報保護、情報漏洩対策の観点から暗号化されることを推奨いたします。	旧DK端末については、既存システムの利用に係る互換性を重視し、ディスクの暗号化は行いません。	なし
12	三重県DX 推進基盤 整備及び運用保守業務 調達仕様書（案）	2-3-3. 情報セキュ リティ基盤	「クラウド・ネットワークセキュリティ」に以下の記載がございます。 ” 【全体】 ・ 次世代ファイアウォールの機能を有した情報セキュリティ基盤をクラウドサービス (SASE) として提供する。 ” ご提案の幅を広げるため、かつ本機能について採用製品の選択肢が限定されているため、以下、 ■修正案の反映をお願いいたします。 ■修正案 情報セキュリティ基盤をクラウドサービス (SASE) として提供する。	「情報セキュリティ基盤をクラウドサービスとして提供し、業務端末から接続できること。ただし、要件を満たす限り、複数製品 (サービス) の組み合わせによる実装も可とする。」とします。 【修正箇所】 2-3-3. 情報セキュリティ基盤 9-2-1. 機能要件 9-2-3. 非機能要件(6)	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
13	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-3-3. 情報セキュリティ基盤 9-1. クラウド・ネットワークセキュリティ	新設ファイアウォールに関する仕様説明が見当たりませんでしたので、お示し願います。 クラウド・ネットワークセキュリティの構成要素について、【全体】= SASE との記述がございますため、SASEとの連携(VPN接続)を前提としたファイアウォールかとお察ししますが、特定の機器・構成でなくとも実現できる内容でお示しいただけないでしょうか。	検討の結果、FW(新設)を本契約の調達範囲に含めることとし、その仕様及び設定は、導入する情報セキュリティ基盤に合わせていただくこととします。 【修正箇所】 2-3-3. 情報セキュリティ基盤 9-2-1. 機能要件 9-2-3. 非機能要件(6)	あり
14	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-3-3. 情報セキュリティ基盤 9-1-3. 機能要件 9-2-2. 端末構成(例)	ZTNAに関して、新DK端末にインストールするエージェントとの説明がございますが、ファイアウォールおよびSASEと連携するための仕様についてお示し願います。 クラウド・ネットワークセキュリティの構成要素について、【全体】= SASE との記述がございます。これは、特定の機器・構成でなければZTNAが実現できないように読み取れます。ZTNAを実現するための構成要素、仕様についてお示しいただけないでしょうか。	ZTNAを構成する要素につきましては、情報セキュリティ基盤、エージェント、FW(新設)を想定しています。FW(新設)と情報セキュリティ基盤の連携仕様につきましては、仕様書に記載の要件を満たす限り詳細は定めず、受託事業者の提案に委ねるものとします。 また、検討の結果、FW(新設)を本契約の調達範囲に含めることとし、その仕様及び設定は、導入する情報セキュリティ基盤に合わせていただくこととします。 なお、情報セキュリティ基盤に関しましては、必ずしも一体である必要はなく、ZTNAを含め、複数製品(機能)の組み合わせにより実現することも可とし、幅広い製品のご提案をいただけるようにします。 【修正箇所】 2-3-3. 情報セキュリティ基盤 9-2-1. 機能要件 9-2-3. 非機能要件(6)	あり
15	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-7. 全体スケジュール	全体スケジュールに「情報セキュリティ基盤」の項目も記載すべきと考えます。(1-3として)	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 2-7. 全体スケジュール	あり
16	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-9. 利用者数及び端末台数	三重県の職員数と端末数の情報がありますが、この情報を参考とするのは、コミュニケーション基盤の利用者数、端末数と想定しております。 データ活用基盤にアクセスする職員数と端末数も同数が想定される数量があればご教示いただけますでしょうか。必要なソフトウェアのライセンス費用等にも影響を与える可能性があるためです。	8-5-2.(4)に記載のとおり、500ユーザ以上とします。	なし
17	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-10-1. ハードウェア・ソフトウェア	「本業務に必要な全てのハードウェア・ソフトウェアを納入すること。」とありますが、構築時のみに使用する部材等もあるため、「本業務に必要なハードウェア・ソフトウェアを納入すること。」としていただけますでしょうか。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 2-10-1. ハードウェア・ソフトウェア	あり
18	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-10-3. 各種設計書、完成図書及び報告書	成果物の一覧と納品期日の記載を拝見すると、「データ活用基盤」の構築スケジュールで対応可能な期限ではないと思われまます。求められる成果物に対して、対象システムと対応期限を、分けて記載をいただけますでしょうか。	検討の結果、「データ活用基盤におけるオープンデータの整備及び課題テーマへの対応に係る成果物等については、本県と別途協議し、提出期限を含め決定すること。」を追記します。 【修正箇所】 2-10-3. 各種設計書、完成図書及び報告書	あり
19	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-10-3. 各種設計書、完成図書及び報告書	「データ活用基盤」における成果物・完成図書及び報告書の範囲についてご教示ください 「データ活用基盤」は、毎年実証を行い、検証結果から有効なものを本格導入というプロセスと認識しております。成果物・完成図書及び報告書とは、本格導入につながった実証案件に限られるという理解でよろしいでしょうか。	実施した実証について、全て成果物・完成図書及び報告書の範囲とします。	なし
20	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	2-10-3. 各種設計書、完成図書及び報告書	【記載】 成果物の提出期限 【意見】 各成果物の提出期限が示されていますが、記載の日付は初版の提出期限の理解でよいでしょうか。 また、提案するスケジュールに沿って提出期限を調達仕様書によらず調整可能という認識でよろしいでしょうか。 ※例えば、データ活用基盤に関しては、次年度以降もテーマに応じて段階的な設計・テスト・マニュアル・運用・保守設計書等の整備が見込まれるため。	検討の結果、「データ活用基盤におけるオープンデータの整備及び課題テーマへの対応に係る成果物等については、本県と別途協議し、提出期限を含め決定すること。」を追記します。 【修正箇所】 2-10-3. 各種設計書、完成図書及び報告書	あり
21	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3. 現行システムの概要	更改対象システムは既存利用プロダクト名を提示していると思うが、事前にその旨の説明記載があった方が良く考えます。	更改対象システムは、共通仕様書「4-1-3. 移行対象システム」に示すとおりです。	なし
22	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-1. 三重県情報ネットワーク 7-1. メールシステム	クラウドサービスの利用では、サービスで提供されるIPアドレスやFQDNが動的に変更されるものがあるが、このような動的に変わる宛先に対するファイアウォール(外部FW、内部FW、モバイルワークFW)の対応予定方針を教えてください。 (今回FWも動的な宛先制御に対応する機器を導入する、既存機器ですぐに対応済、既存機器では動的宛先制御対応をしていないが今回調達範囲は運用やツールなどで対応したい、など) 新設FWとの記載があり、こちらで動的な宛先制御を行うと想定していますが、既存FW機器に対する設定方針を確認したく思います。	クラウドサービスへの通信経路に配置される既存FWは、クラウドサービスの識別が可能で、また、本業務で導入いただくFW(新設)についてもクラウドサービスの識別が可能な製品となることを想定しています。	なし
23	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-1-2. システム設計・設定内容(3) 強靱化モデルの見直し	【記載】 ・令和5年3月末までに、別契約においてαモデルからβ'モデルへの移行を行う。 移行後の環境は次のとおり。 ・テレワーク系は、新設ファイアウォールを通じて、インターネットに接続される。 【意見】 別契約で調達される新設ファイアウォールに関して、取組3のために必要となる設定に関しても情報提供をすることで、別契約の調達内で設定いただける認識でよいでしょうか。	検討の結果、FW(新設)の導入及び設定は、本契約に含めることに変更しました。 【修正箇所】 9-2-1. 機能要件 9-2-3. 非機能要件(6)	あり
24	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-7-1. 全体構成(2) 機器等の構成	【記載】 記載なし 【意見】 L2/L3振分けサーバについて記載が見当たりませんが、L2/L3振分けサーバは仮想サーバになりますでしょうか。記載をお願いいたします。	お見込みのとおり仮想サーバであり、インターネットメール用仮想サーバ基盤上に構築されています。仕様書に追記します。 【修正箇所】 3-7-1. 全体構成(2)	あり
25	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-7-2. システム設計・設定内容	メールの原本保管や、メール用ウイルスチェックサーバー、誤送信対策サーバーはオンプレミスまたはクラウドサービス利用など、採用にあたっての希望はございますでしょうか。 また、既存の製品について情報提供可能ですでしょうか。	メール原本保管、メール用ウイルスチェックサーバー、誤送信対策サーバーは、導入済みの製品を利用していただくことも可としますが、より有効な手法については、受託者の提案に委ねるものとします。既存製品の名称について、3-7-2に追記します。 【修正箇所】 3-7-2. システム設計・設定内容	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
26	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-7-2. システム設計・設定内容(1) メール配送設定	<p>【記載】 「メール用ウイルスチェックサーバは、内部メールサーバから転送された外部宛のメール及び外部メールサーバから転送された本県宛のメールに対し、ウイルスチェックを行った後、外部宛のメールは誤送信対策システムサーバ、本県宛のメールはLGWAN 振分けサーバに転送する」、「外部メールサーバは、誤送信対策システムサーバから転送された外部宛のメールをインターネット/LGWAN へ転送する。また、インターネット/LGWAN から転送された本県宛のメールを LGWAN振分けサーバへ転送する。」</p> <p>【意見】 「メール用ウイルスチェックサーバは、内部メールサーバから転送された外部宛のメール及び外部メールサーバから転送された本県宛のメールに対し、ウイルスチェックを行った後、外部宛のメールは誤送信対策システムサーバ、本県宛のメールはLGWAN 振分けサーバに転送する」と記載されておりますが、一方で「外部メールサーバは、誤送信対策システムサーバから転送された外部宛のメールをインターネット/LGWAN へ転送する。また、インターネット/LGWAN から転送された本県宛のメールを LGWAN振分けサーバへ転送する。」と記載されております。外部メールサーバからLGWAN振分けサーバまでの経路は、「外部メールサーバ→ウイルスチェックサーバ→LGWAN振分けサーバ」になりますでしょうか。経路の記載をお願いいたします。</p>	<p>外部メールサーバからLGWAN振り分けサーバまでの経路はお見込みのとおりです。仕様の記載に誤りがあるため、修正します。</p> <p>【修正箇所】 3-7-2. システム設計・設定内容(1)</p>	あり
27	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-7-2. システム設計・設定内容(1) メール配送設定	<p>「また、インターネットから転送された・・・」について、正しい経路は以下の通り。 誤：外部メールサーバ→LGWAN振分けサーバ 正：外部メールサーバ→メール用ウイルスチェックサーバ→LGWAN振分けサーバ</p>	<p>意見のとおり修正します。</p> <p>【修正箇所】 3-7-2. システム設計・設定内容(1)</p>	あり
28	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-7-2. システム設計・設定内容(1) メール配送設定	<p>【記載】 記載なし</p> <p>【意見】 LGWAN振分けサーバについて配送方式の記載が見当たりませんが、スタティック配送になりますでしょうか。配送方法の記載をお願いいたします。</p>	お見込みのとおりです。	なし
29	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-7-2. システム設計・設定内容(1) メール配送設定	<p>【記載】 外部メールサーバにて、宛先に応じて転送先をインターネットとLGWAN に振り分けている。また、LGWAN へメールを送信する場合、送信元ドメインやあて先ドメインが「pref.mie.jp」の場合は、内部メールサーバで「pref.mie.lg.jp」に付け替えを行っている。</p> <p>【意見】 現行メールシステムでは、上記のようなドメイン付け替え処理をしているようですが、付け替えをされている理由(メールアドレスの運用)をご教示頂けますでしょうか。なお、次期システムでは「pref.mie.jp」ドメインの考慮は不要であり、「pref.mie.lg.jp」ドメインに統一されることでよろしいでしょうか。</p>	<p>pref.mie.jpドメインでLGWANへメールが送信される可能性を想定し、pref.mie.lg.jpへの付け替えを行っています。なお、次期システムにおいてのpref.mie.jpドメインの取り扱いについてはお見込みのとおりです。</p>	なし
30	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	3-10-2. 機器等の構成	<p>「3-9. 在宅システム」と同様に、モバイルワークシステムも利用回線を記載すべきと考えます。</p>	<p>モバイルワークシステムの利用回線について追記します。</p> <p>【修正箇所】 3-10-2. 機器等の構成</p>	あり
31	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	4-6. 会議体	<p>会議体についてご教示ください。 「データ活用基盤」における実証期間中は、「設計・構築移行期間」フェーズという扱いで、R8年度、R9年度が「運用期間」という理解で良いでしょうか。</p>	<p>R5年度から実証レベルであっても、運用期間であるという理解をお願いします。</p>	なし
32	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-1-1. 受託事業者が実施する業務	<p>5-1-1. 受託事業者が実施する業務について、(3)構築したDX推進基盤の各システムについてテストと記載があります。この内容について、APIによる外部システムとのテストを含むのか等、もしくは、あくまでもDX推進基盤にクローズされたスコープを示されているのか、「テスト」の範囲を大まかにでも絞られた方が提案しやすいものと考えます。</p>	<p>データ活用基盤に関するテストは、本業務内で実施する実証を含めた範囲(例えば開発したAPIの外部システムとの接続テスト)も含まれます。</p>	なし
33	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-2-3. 主要担当者に関する要件(1) プロジェクトリーダーの資格要件	<p>【記載】 プロジェクトリーダーとは、受託事業者業務全体の統括・運営管理に係る責任を持つ者である。なお、プロジェクトリーダーに求める要件を以下に示す。 ・クラウド基盤(クラウド・ネットワーク・エンドポイントセキュリティを含む)及びビジネス・インテリジェンス(BI) ツール(以下、「BI ツール」という。)を用いた設計・開発におけるプロジェクト管理の経験を有すること。 ・プロジェクト管理の実務経験を5年以上有すること。 ・アジャイル開発プロセス管理の実務経験を3年以上有すること。</p> <p>【意見】 例えばですが以下のような要件でも対応可能と思慮しますので、緩和のご検討をお願いできませんでしょうか。なお、本要件の削除が難しい場合、複数名のプロジェクトメンバでの満たすことを許容いただけないでしょうか。</p> <p>【修正後】 プロジェクトリーダーとは、受託事業者業務全体の統括・運営管理に係る責任を持つ者である。なお、プロジェクトリーダーに求める要件を以下に示す。 ・クラウド基盤(クラウド・ネットワーク・エンドポイントセキュリティを含む)及びビジネス・インテリジェンス(BI) ツール(以下、「BI ツール」という。)を用いた設計・開発におけるプロジェクト管理の経験を有すること。 ・プロジェクト管理の実務経験を5年以上有すること。 ・アジャイル開発プロセス管理の実務経験を3年以上有すること</p> <p>なお、上記の要件を複数名のプロジェクトメンバで満たすことも可とする。</p>	<p>検討の結果、プロジェクトリーダーの要件は、「プロジェクト管理の実務経験を5年以上有すること。」のみを必須としました。</p> <p>【修正箇所】 5-2-2. 主要担当者に関する要件(1)</p>	あり
34	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-2-3. 主要担当者に関する要件(2) 開発リーダーの資格要件	<p>【記載】 開発リーダーとは、システムの設計・開発業務において、主体となって本県と調整する者である。なお、開発リーダーに求める要件を以下に示す。 ・クラウド基盤(クラウド・ネットワーク・エンドポイントセキュリティを含む)及びBI ツールを用いた設計・開発の経験を有すること。 ・設計・開発の実務経験を5年以上有すること。 ・高度情報処理技術者(試験区分は問わない)の資格を有するか、又はこれと同等の能力があること。 ・提案するクラウド基盤に関する資格(AWS Solutions Architect - Professional 相当)を有するか、又はこれと同等の能力があることが望ましい。</p> <p>【意見】 開発については複数名で実装をすることから、上記実績が全て開発リーダーで有していないと実現ができないものではないと考えております。従い本要件について緩和もしくはOR条件となるような調整をお願いできませんでしょうか。</p>	<p>検討の結果、開発リーダーの要件は、「設計・開発の実務経験を5年以上有すること。」のみを必須としました。</p> <p>【修正箇所】 5-2-2. 主要担当者に関する要件(2)</p>	あり
35	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-2-3. 主要担当者に関する要件	<p>(1)プロジェクトリーダーの資格要件。(2)開発リーダーの資格要件。については、取組ごとに求められる資格要件が異なるため必須要件ではなく、「提案」としていただけないでしょうか。</p>	<p>プロジェクトリーダー及び開発リーダーの資格要件については提案とします。</p> <p>【修正箇所】 5-2-2. 主要担当者に関する要件(1)(2)</p>	あり
36	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-1. 基本事項(2)	<p>【記載】 現行のネットワーク環境や関連システムの構築・運用事業者との協議等を実施したうえで、要件を踏まえた最適な全体設計(基本設計及び詳細設計)を行うこと。</p> <p>【意見】 三重県DX推進基盤提案事業者は、現行の構築・運用事業者との契約関係がないため、各種調整の際は三重県様が全体を統括され、システム導入のための作業が円滑に進むように調整いただけるものと想定します。現在の記載は、各事業者に対して直接調整を行う必要があるようにも読めるため、記載の修正をお願いします。</p>	<p>本県調整のもと協議等を実施するよう仕様の修正を行います。</p> <p>【修正箇所】 5-4-1. 基本事項(2)</p>	あり
37	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-1. 基本事項(6)	<p>【記載】 全ての設計内容については、本県に対してレビューを実施し、本県の承認を得たうえで次の工程に進むこと。</p> <p>【意見】 設計内容のレビュー会はデジタル改革推進課情報基盤班とドキュメントごとに一度実施するものと想定します。他の班や利用者様を含めたレビュー会になる等、弊社想定と異なる場合は、想定するレビュー会の形式(レビューア、レビュー形式、回数)を調達仕様書にお示しください。</p>	<p>設計内容のレビューはデジタル改革推進課情報基盤班以外のメンバーが参加することも想定してください。また、レビューは本県が承認するまでとするため、回数は特に定めません。なお、レビュー形式については、受託事業者の提案に委ねます。</p>	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
38	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-1. 基本事項(6)	<p>【記載】 全ての設計内容については、本県に対してレビューを実施し、本県の承認を得たうえで次の工程に進むこと。</p> <p>【意見】 レビュー会の実施に際して、レビュー対象ドキュメントの事前提出に関するルールはございますでしょうか。提出形式(紙・電子)や提出日(レビュー会の一週間前に提出)等ルールがありましたら、調達仕様書にお示しください。</p>	提出日等のルールは定めませんが、レビュー会に支障が出ないよう、受託者側の判断で提出時期を調整してください。	なし
39	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-1. 基本事項(6)	<p>【記載】 全ての設計内容については、本県に対してレビューを実施し、本県の承認を得たうえで次の工程に進むこと。</p> <p>【意見】 書面レビューを実施する想定がある場合は、以下について仕様書に記載いただけますでしょうか。 ・レビューの想定回数 ・レビュー期間</p>	書面レビューの想定回数や期間は定めず、本県の承認が得られるまでレビューを行うこととしてください。	なし
40	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-2. 基本設計書・詳細設計書の作成	<p>以下の記述がありますが、詳細設計の妥当性をプロトタイプで検証することは難しいと考えております。仮に実現できた場合においても、多大なる費用がかかる可能性があるため必要要件から外していただけないでしょうか。</p> <p>(1) 本仕様書に基づき導入するハードウェア及びソフトウェア等について設計し、「基本設計書」及び「詳細設計書」を作成、本県の承認を得た上で作業を行うこと。 (2) 設計の妥当性をプロトタイプにより検証し、その結果を本県に提示し承認を得ること。</p>	データ活用基盤の設計・構築には適用しない旨追記します。 【修正箇所】 5-3-1. 基本事項(1)	あり
41	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-2. 基本設計書・詳細設計書の作成(2)	<p>【記載】 設計の妥当性をプロトタイプにより検証し、その結果を本県に提示し承認を得ること。</p> <p>【意見】 データ活用基盤に関しては、次年度以降に実施するテーマ毎の実証が、こちらに記載のプロトタイプ検証に該当する理解でよいでしょうか。</p>	データ活用基盤のプロトタイプ検証については、「8. 構成要素の仕様(データ活用基盤)」を参照してください。	なし
42	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-4-4. ユーザビリティ/アクセシビリティに関する事項	<p>【記載】 本業務で導入・整備する各種ツール類については、利便性を重視するため、ユーザビリティ・アクセシビリティの確保に向けた配慮を行うこと。</p> <p>【意見】 導入する各種サービス(SaaS等)については、商用ソフトウェアの場合、UI等のカスタマイズが困難であり、記載のアクセシビリティの基準を満たせない場合があります。その場合は、提案書で製品名を提案し、採択いただくことで導入可能とさせていただきますでしょうか。</p>	仕様書の要求を満たすように構成してください。	なし
43	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-5-2. 構築方式及び構築手法	<p>プロトタイプ検証の規模(何名を対象とするか)について想定はございますでしょうか。また、プロトタイプの二次機能検証(一般利用者による操作検証)は貴自治体にて利用者選定いただく認識でよいでしょうか。</p>	一次検証は、50名程度、二次検証は全職員(7,500名程度)で行う予定です。 一次検証における利用者の選定は、本県において行います。	なし
44	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-5-2. 構築方式及び構築手法(2)	<p>【記載】 要件定義段階から実際に稼働するシステム(プロトタイプ)をクラウド上で一部利用者へ開放し、一部利用者が操作しながら、アイデア、要望をヒアリングしていくこと。</p> <p>【意見】 コミュニケーション基盤と情報セキュリティ基盤それぞれについて、何名程度の一部利用者に機能開放させる想定か調達仕様書に記載いただけますでしょうか。</p>	一次検証は、50名程度、二次検証は全職員(7,500名程度)で行う予定です。	なし
45	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-5-2. 構築方式及び構築手法(2)	<p>【記載】 要件定義段階から実際に稼働するシステム(プロトタイプ)をクラウド上で一部利用者へ開放し、一部利用者が操作しながら、アイデア、要望をヒアリングしていくこと。</p> <p>【意見】 コミュニケーション基盤と情報セキュリティ基盤においては、一部の利用者に対して実際に稼働するSaaSを提供し、操作感を確認いただくための取り組みと考えてよろしいでしょうか。なお、SaaSについては、操作感等に関するご要望を踏まえ、個別にカスタマイズすることが難しい点をご了承ください。</p>	お見込みのとおりです。ただし、カスタマイズ要件を定めることを目的とするのではなく、操作感を確認するためのものであることとしてください。	なし
46	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-5-2. 構築方式及び構築手法(2)~(4)	<p>【記載】 —</p> <p>【意見】 データ活用基盤については、次年度以降にテーマ毎の実証(設計・構築含む)が始まるため、プロトタイプ検証の実施時期は、(4)に記載の実施時期とは異なる(令和5年度以降)理解でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
47	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-6-1. 基本事項(2)	<p>【記載】 機能の動作確認だけでなく、レスポンス時間などの性能に対しても検証を行うこと。</p> <p>【意見】 性能検証は、調達仕様書に記載の性能要求事項を対象として実施することでよろしいでしょうか。</p>	クラウドサービスの基本要件として、レスポンスに関する事項を追加します。性能検証は、仕様に記載の性能要求事項を対象として実施してください。 【修正箇所】 6-4. ソフトウェアに関する事項(3)	あり
48	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-6-2. テストの実施(2)	<p>【記載】 受託事業者によるテストとは別に、本県は任意の機能について動作検証を行うことができることとする。その場合、受託事業者は操作方法等についてサポートを行うこと。</p> <p>【意見】 操作方法のサポートはリモートからの支援を想定しています。具体的に想定するサポート方法があれば、調達仕様書に記載をお願いします。</p>	サポート方法については別途協議のうえ定めるものとします。	なし
49	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-7-1. 基本事項	<p>【記載】 —</p> <p>【意見】 ユーザーがデータ移行を実施されるケースにおいて、提案事業者としてユーザーから直接お問い合わせを受けること、直接データ移行操作のフォローすることは想定しておりません。データ移行に関するユーザーからの問い合わせ対応やデータ移行操作のフォローは三重県様にてご対応いただく前提との認識でよろしいでしょうか。</p>	ユーザーがデータ移行を実施する場合の問い合わせ対応については、11-2-1(3)日常運用に対する支援に準ずるものとし、その旨、仕様書に追記します。 【修正箇所】 5-7-1. 基本事項(6)	あり
50	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	5-7-1. 基本事項(1),(2)	<p>【記載】 ・受託事業者は、現行システムにおける各システムの設定ファイル等、DX 推進基盤に引き継ぐデータの種別を本県に提示した上で、最新のデータを収集し、引き継ぐこと。 ・移行が必要となるデータ(対象システムのファイル、設定ファイル、ユーザーデータ等)の調査を行い、移行対象となるデータを確定すること。移行対象データの抽出に際し、対象データの提供方法、時期、フォーマットを指定した上で、本県に対して依頼、調整を行うこと。</p> <p>【意見】 移行作業の費用算出に影響があるため、現行からDX推進基盤への移行すべきデータの情報(データ種別・データ数・データ量)を調達仕様書に記載願いたいただたく存じます。そのため、以下の通り要求を修正願います。</p> <p>【変更後】 ・受託事業者は、本県が定める以下のDX 推進基盤への引き継ぎが必要なデータについて、最新のデータを収集し、引き継ぐこと。 ・データ移行に関して、本県と移行時期を調整すること。 ・(以下移行対象データ)</p>	現段階では、導入ツールが未確定であるため、移行データの確定は困難です。ただし、前提として職員本人が大半のデータを自身で移行することを想定しています。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
51	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-1. 基本事項	以下の記述がありますが、現行システムで保有しているデータの一覧はお示しいただける理解でよろしいでしょうか。また、今回新規に導入するデータ活用基盤は対象外という理解でよろしいでしょうか。 (1) 受託事業者は、現行システムにおける各システムの設定ファイル等、DX 推進基盤に引き継ぐデータの種類を本県に提示した上で、最新のデータを集集し、引き継ぐこと。 (2) 移行が必要となるデータ（対象システムのファイル、設定ファイル、ユーザデータ等）の調査を行い、移行対象となるデータを確定すること。移行対象データの抽出に際し、対象データの提供方法、時期、フォーマットを指定した上で、本県に対して依頼、調整を行うこと。	現行システムで保有しているデータの一覧を提示する前提とお考えください。 また、データ活用基盤に関するデータ移行は発生しない見込みです。	なし
52	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-1. 基本事項	「(7) 全ての移行を令和6年3月31日までに完了すること。」と記載ありますが、コミュニケーション基盤の運用開始が令和5年5月運用開始となっております。こちらについてはどのように考えればよろしいでしょうか？	コミュニケーション基盤の運用開始は令和5年5月からとしますが、DK端末の設定変更を令和6年3月31日までに完了することとします。 その旨仕様書に追記します。 【修正箇所】 5-7-1. 基本事項(7)	あり
53	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-1. 基本事項(7)	「全ての移行を令和6年3月31日までに完了すること。」とあるが、一方で「2-7. 全体スケジュール」では、項目毎に移行完了時期に違いがある。項目毎に移行完了時期を明確化し記載すべきと考えます。	コミュニケーション基盤の運用開始は令和5年5月からとしますが、DK端末の設定変更を令和6年3月31日までに完了することとします。 その旨仕様書に追記します。 【修正箇所】 5-7-1. 基本事項(7)	あり
54	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-3. クライアント端末の設定変更(1)	【記載】 DX 推進基盤への移行に伴うクライアント端末の設定変更は、本業務内で受託事業者の責任において全て行うこと。 【意見】 調達仕様書の内容から、以下のソフトウェアは少なくとも導入が必要と認識しました。新DK端末に導入が必要なソフトウェアが他にもあれば、調達仕様書に導入ソフトウェアの一覧を記載いただけないでしょうか。また、コミュニケーション基盤、データ活用基盤、情報セキュリティ基盤の導入に係るソフトウェア以外の導入ソフトウェアのライセンス提供は本調達外の認識です。 ・ Microsoft Defender ・ Tanium ・ Edge ・ Chrome ・ Microsoft Office ・ Acrobat Reader ・ 7-zip	お見込みのとおりです。 なお、本委託業務で導入するSASEやMDMのエージェントが必要になると考えます。	なし
55	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-3. クライアント端末の設定変更(1)	【記載】 DX 推進基盤への移行に伴うクライアント端末の設定変更は、本業務内で受託事業者の責任において全て行うこと。 【意見】 新DK端末2,000台に関して、想定する端末マスタ数を調達仕様書に記載ください。少なくとも端末種類によってマスタが分かれますが、利用部門により利用するソフトウェアが異なる等の理由で、マスタを分ける可能性があると想定しています。	5種類程度とお考えください。	なし
56	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-3. クライアント端末の設定変更(2)	【記載】 遠隔操作で設定変更できないクライアント端末については、現地作業等の手段で作業を行うこと。 【意見】 拠点ごとの端末設置台数を教えてください。 また、マスタイメージを持ち込み各拠点でクローニング作業を行うことも検討したいと存じます。（利用者様の業務停止期間を短くするために）拠点ごとに、弊社が作業可能なエリア（会議室かつ、テレワークエリアNWにアクセス可能な場所）をご提供いただくことは可能でしょうか。	拠点ごとの端末設置台数を追記しました。 マスタイメージによるクローニング作業を行う場所及び環境については、本県が提供します。 【修正箇所】 5-7-3. 業務端末の設定変更(2)	あり
57	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	5-7-3. クライアント端末の設定変更(4)	【記載】 本契約期間中に旧DK 端末を機器更新し、新DK 端末へ移行することを検討している。受託事業者は、新DK 端末への移行を行う事業者に対し、設定等の支援を行うこと。 【意見】 設定等の支援について、弊社では設定作業自体を支援する訳ではなく、本調達で作成した手順やマニュアルを提示し、必要に応じてQA対応を実施します。対応内容に齟齬がある場合は、求める支援内容を調達仕様書に具体的に記載ください。	お見込みのとおりです。	なし
58	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	6-1-1. 前提条件(2)	選定するクラウドサービスは、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度(ISMAP)」に登録されているか、国内リージョンに限定できるクラウドサービスを選定すること。と記述がありますが、公的機関による認証を取得しているクラウドサービスを利用することは、セキュリティ要件として必須項目と考えます。また、データの所存に関しても、通常運用時は国内のリージョンで運用されることが望ましいと考えます。よって、選定するクラウドサービスは、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度(ISMAP)」もしくは、同等の認証を有すること。また、通常運用時は国内リージョンに限定できるクラウドサービスを選定すること（災害対策運用時はこの限りではない）が必要と考えます。	意見をふまえ、仕様書の記載を見直します。 【修正箇所】 6-1-1. 前提条件	あり
59	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	6-1-2. 基本要件	クラウドサービス利用におけるログは90日など、規定では長期間のログ保存でない場合があるが、ログの保存期間の指定や、クラウド外へのログ保管要件はございますでしょうか。	検討の結果、ログの保存期間は全ての機能において、1年以上とし、直近30日分はすぐに分析できる状態とすることとするよう仕様を修正します。 なお、ログの保存方法については、提案に委ねるものとします。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理	あり
60	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	6-1-2. 基本要件(6)	【記載】 本業務において導入する全てのクラウドサービスは、ユーザー属性及び端末属性により、アクセス範囲の制限が可能であること。具体的には、コミュニケーション基盤については、業務端末及び個人端末からアクセスできることを想定しているが、個人端末からアクセスする場合は、一定の制限（例：参照機能のみ・ダウンロード制限・ブラウザ上での編集作業に限定等）を行うことを想定している。 【意見】 個人端末からのアクセス制御に関しては、SASEの利用を含めた案件として要件を満たす構成・提案であれば問題ない、ということではよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
61	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	6-2-4. ログの取得・管理	クラウドサービスの中には、利用証跡すべてを取得できないものがございます。このような仕様への対応として貴自治体が所有する資産管理ソフト（Skysea）の活用を想定して問題ないでしょうか。	旧DK端末については、Skyseaの機能を活用可能です。 ただし、新DK端末は、本事業において導入するMDM等を利用して利用証跡を取得することも可とします。	なし
62	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	6-2-7. 不正プログラム対策(5)	(5) 既存EPP利用を「必須要件」として前段に記載した上で、別対策ソフトウェアをインストールの順とした方がよい。またその場合、既存EPPと同等の条件を満たす事（SOC要件など）を記載した方がよい。別対策ソフトウェアのインストールは不要としてもよいのではと考えます。	既存EPPの利用を必須とするよう仕様書の修正を行います。 【修正箇所】 6-2-7. 不正プログラム対策(2)	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
63	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	6-2-8. 情報セキュリティ侵害が発生した場合の対処	「6-2-7. 不正プログラム対策」の記載とトーンを合わせた方が良いと考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 6-2-8. セキュリティインシデントへの対応(6)	あり
64	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	6-2-9. セキュリティインシデントへの対応(1)	【記載】 情報セキュリティインシデントに関する問い合わせについて、24 時間365 日受付可能とすること。 【意見】 情報セキュリティインシデントに関する問い合わせは、各利用者からの直接的な問い合わせ意図しているのではなく、デジタル改革推進情報基盤班様からの問い合わせを意図している理解でよいでしょうか。各利用者様からの問い合わせは情報基盤班様宛にあるものと想定しております。	お見込みのとおりです。	なし
65	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	6-3. サービスレベルの管理に関する事項	「DX推進基盤について、24時間365日稼働できる体制を確保するものとする。」とありますが、サービス稼働の時間を指し示しており、問合せ対応などのサポート体制は24時間365日ではないという理解でよろしいでしょうか？	11-1-2. 業務時間に記載のとおりです。	なし
66	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	6-4. ソフトウェアに関する事項(3)	「(3)」について、令和10 年3 月31 日までに製品サポートの終了が予定されていない製品の選定を行うのはもちろんですが、当社責でない事由でサポート期間の変更がされた場合は、対応を協議をさせていただける理解でよろしいでしょうか。	理由の如何によらず、製品サポートが終了することとなった場合は、受託事業者の責任において、ハードウェアの交換やソフトウェアのバージョンアップなどを実施し、製品のサポートを継続することとさせていただきます。	なし
67	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	6-5-1. 端末の概要(3)	【記載】 シンクライアントとして利用するため、Office ソフトは導入していない。 【意見】 本調達でMW端末の一部を新DK端末に変えると思いますが、調達済のOfficeライセンス数に問題ありませんでしょうか。本作業中でのOfficeライセンス調達は求められていない認識ですが、認識に相違ないでしょうか。	MW端末の一部は、新DK端末と同様の取り扱いとして運用しますが、新DK端末とはなりません。本調達では、Officeライセンスの導入は必須ではありません。	なし
68	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	6-5-1. 端末の概要(4) 各職員の個人端末 (BYOD 端末)	Windows8.1は2023年1月10日サポート終了となりますが、サポート終了後の扱いはベストエフォートで良いでしょうか。また、Apple iOSやAndroidなどのモバイルOSはOSの更新頻度がPCよりも多く、クラウドサービスによっては、OSバージョン●●以上という記載となっているため、サポート範囲についても利用するクラウドサービスのサポート範囲に準じるという考えで良いでしょうか。	Windows8.1は、本事業で導入するクラウドサービス等の利用開始前にサポート終了となることから、仕様から削除します。 iOSやAndroidのサポートについては、クラウドサービスの条件に準ずるものとなりますが、最新版をサポートしていることとさせていただきます。 【修正箇所】 6-5-1. 端末の概要(4)	あり
69	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-2. 概略図	【記載】 メールシステムの概要に以下の記載がございます。 ----- 現行の職員向けメールシステム(庁内メール、インターネットメール、LGWAN メール)の機能を統合してクラウドサービスに移行する。 ----- 【意見】 庁内メールはコミュニケーション基盤内での庁内ドメイン同士でのメール送受信との認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
70	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-2. 概略図	メール送受信のフローは既存システム(外部メールサーバ、ウイルスチェックサーバ等)との役割分担、責任分界など、事前に調査し整理した方が良いと考えます。	本県において、既存事業者と役割分担、責任分解等を設計までに調査し、整理するものとします。既存システムの利用については想定とし、必須とはしていません。	なし
71	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件	クラウドサービス利用が前提であれば「提案」でなく「必須要件」とすべきと考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)	あり
72	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(1) 基本機能	ドメイン名として既存利用の自治体ドメイン「pref.mie.jp等」が利用できる事を「必須要件」として記載すべきと考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)	あり
73	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(1) 基本機能	マルチドメインの内容として、サブドメイン「gikai」等を考慮している想定だが、最終到達メールボックスは同一にするよう、現行オンプレ環境と同じ仕様になるよう記載すべきと考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)	あり
74	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件	外部メールサーバの保守終了後の要件を記載すべきと考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)	あり
75	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件	各システムがメールを受信する際、POP/IMAP機能等を有する必要があると考えるが、クラウドサービスにおいて、本機能の有無を確認し、検討する事を推奨します。	POP/IMAP機能によりメールの受信が可能とするよう要件を追加します。 【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)	あり
76	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(1) 基本機能	【記載】 マルチドメインでの運用が可能であること。 【意見】 想定されているドメインの記載をお願いいたします。	想定しているドメインは「pref.mie.lg.jp」と「mieken.jp」です。仕様書に追記します。 【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)	あり
77	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(1) 基本機能	【記載】 メールアカウントのパスワードリセットが行えること。 【意見】 基本的に認証はIdP (Soliton OneGate) 利用想定であるため、IdP (Soliton OneGate) 利用の機能を委ねることで問題ないでしょうか。	問題ありません。	なし
78	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(1) 基本機能	【記載】 パスワードの世代管理や利用文字などのパスワードポリシーを詳細に設定管理が可能であること。 【意見】 パスワードの世代管理や利用文字等の設定要件がございますが、現在利用のパスワード要件をご教示ください。また、基本的に認証はIdP (Soliton OneGate) 利用想定であるため、パスワードを固有に変更するような運用は想定しておらず、IdP (Soliton OneGate) 利用の場合は、IdP (Soliton OneGate) 利用のポリシーに準拠する想定ですが、よろしいでしょうか。	IdPの利用ポリシーに準拠する想定で問題ありません。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
79	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (1) 基本機能	<p>【記載内容】 パスワードの世代管理や利用文字などのパスワードポリシーを詳細に設定管理が可能であること。</p> <p>【意見】 コミュニケーション基盤はIDaaSよりシングルサインオンを実施することを想定しております。メールアドレスを含めたコミュニケーション基盤のパスワードポリシーは、IDaaS(Soliton)で管理されるため、必須要件である必要はないと考えます。</p> <p>【記載案】 パスワードの世代管理や利用文字などのパスワードポリシーを詳細に設定管理が可能であること。ただし、IDaaS経由のシングルサインオンを実施する場合はこの限りではない。</p>	<p>意見のとおり修正します。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1)</p>	あり
80	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (3) 管理者向け機能	<p>【記載内容】 ・1メールの送受信サイズを制限できる機能を有すること ・添付ファイルの容量を設定可能なこと ・メールボックス容量の上限を設定可能なこと。</p> <p>【意見】 上記項目は制限サイズを管理者側で任意に設定したいという意図と理解しました。クラウドサービスではサービス側で諸元を設定していますので管理者での任意設定ができません。またメールボックスの容量に制限はございません。</p> <p>【記載案】 ・1メールの送受信サイズの制限がかけられていること。 ・添付ファイルの容量の制限がかけられていること。 ・メールボックス容量の上限を設定可能なこと。 ただし、サイズや容量の制限は対象サービスの規定値による。</p>	<p>左記の3要件については、削除とします。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(3)</p>	あり
81	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (2) メール送受信	<p>【記載】 削除したメールは一旦ごみ箱に格納され、任意のタイミングで削除できること。</p> <p>【意見】 「ごみ箱から削除したメールを一定期間ユーザ操作で復元できること。」と合わせて、任意のタイミングで削除できるのも一定期間であると理解しております。弊社提案製品ではごみ箱へ格納されたメールは30日間以内であれば任意で削除（または復活）が可能ですが、「削除したメールはごみ箱へ格納され、一定期間」任意のタイミングで削除できること」という認識でよろしいでしょうか。</p> <p>【変更後】 削除したメールはごみ箱へ格納され、一定期間任意のタイミングで削除できること</p>	<p>意見のとおり修正します。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(2)</p>	あり
82	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (3) 管理者向け機能	CSVなど外部ファイルを利用して、ユーザの一括登録、削除が行える事を追記すべきと考えます。	<p>意見のとおり修正します。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(3)</p>	あり
83	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (3) 管理者向け機能	メールログ機能の要否及び保存期間を確認し、記載すべきと考えます。	<p>検討の結果、ログの保存期間は全ての機能において、1年以上とし、直近30日分はすぐに分析できる状態とすることとするよう仕様を修正します。なお、ログの保存方法については、提案に委ねるものとします。</p> <p>【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理</p>	あり
84	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (3) 管理者向け機能	<p>【記載】 パスワードの世代管理や利用文字などのパスワードポリシーを詳細に設定管理が可能であること。</p> <p>【意見】 パスワードの世代管理や利用文字等の設定要件がございますが、現在利用のパスワード要件をご教示ください。また、基本的に認証はIdP (Soliton OneGate) 利用想定であるため、パスワードを固有に変更するような運用は想定しておらず、IdP (Soliton OneGate) 利用の場合は、IdP (Soliton OneGate) 利用のポリシーに準拠する想定ですが、よろしいでしょうか。</p>	IdPの利用ポリシーに準拠する想定で問題ありません。	なし
85	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (4) メール無害化	既存システム利用が必須と読み取れるが、既存システム終了後の要件が不明瞭。明確に記載すべきと考えます。	<p>既存システムの利用は、必須としません。ただし、既存システムを利用する場合はDX推進基盤の運用終了まで本県により保守延長を行う旨記載します。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1) (4) (5) (6)</p>	あり
86	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (4) メール無害化	<p>【記載】 現行の原本保管/添付ファイル分離システムを利用することができる。なお、現行の原本保管/添付ファイル分離システムは、令和6年3月末まで利用可能である。</p> <p>【意見】 メール誤送信システムと同様に、メール無害化機能につきましても、令和6年3月末の保守終了後は、DX推進基盤の運用終了まで、三重県庁様にて保守延長を行う認識でよろしいでしょうか。認識に相違ない場合、記載をお願いできればと思います。</p>	<p>お見込みのとおりです。既存のメール無害化システムの保守延長について仕様書に追記します。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1) (4) (5) (6)</p>	あり
87	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (3) 管理者向け機能 (4) メール無害化	<p>【記載内容】 メール無害化は、現行の原本保管/添付ファイル分離システムを利用することができる。なお、現行の原本保管/添付ファイル分離システムは、令和6年3月末まで利用可能である。</p> <p>【意見】 αモデルからβ'モデルへの移行完了後は『現行の原本保管/添付ファイル分離システム』は利用しないとの理解でよろしいでしょうか。業務端末がインターネット系のセグメントに移るため添付ファイルの分離などが不要になると理解しております。</p>	<p>仕様書のとおり、現行の原本保管/添付ファイル分離システムをL2WANへの送信メールの無害化に利用します。</p>	なし
88	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (5) メールセキュリティ	メール無害化のように、既存システム利用の記載が無いが、意図したものか。記載漏れであれば、前述と同様の考慮が必要。またセキュリティの観点から、3項目においては「提案」ではなく「必須要件」とすべきでは。加えてホワイトリスト機能も「提案」として記載してはどうか。	<p>既存システムの利用は、必須としません。ただし、既存システムを利用する場合はメール無害化及びメール誤送信対策と同様、DX推進基盤の運用終了まで本県により保守延長を行う旨記載します。</p> <p>【修正箇所】 7-2-1. 機能要件(1) (4) (5) (6)</p>	あり
89	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書 (案)	7-1-3. 機能要件 (4) メール無害化 (5) メールセキュリティ (6) メール誤送信対策	<p>【記載】 ・庁内メールシステム ・インターネットメールシステム ・現行の原本保管/添付ファイル分離システム (メール無害化) ・メール誤送信対策システム ・メールセキュリティ機能</p> <p>【意見】 メールシステムに関するシステム/機能において、本調達の契約内で換装する必要があるシステム・機能を明示頂けますでしょうか。</p>	<p>「庁内メールシステム」及び「インターネットメールシステム」については、換装する必要があります。必要な機能については、仕様書に記載の機能要件のとおりです。 「現行の原本保管/添付ファイル分離システム (メール無害化)」、「メール誤送信対策システム」、「メールセキュリティ機能」については、現行システムを利用する場合は、換装の必要はありません。</p>	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
90	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(6) メール誤送信対策	7-1-3. 機能要件(6) メール誤送信対策について、個人のITリテラシーに依存することなく、メール誤送信を回避する目的として、メール送信の直前のタイミングで、メールアドレスの確認、添付ファイル有無の確認ポップアップの表出機能を追加いただけると良いのではないかと考えます。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
91	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-3. 機能要件(6) メール誤送信対策	7-1-3. 機能要件 (6) メール誤送信対策 データ損失防止機能 (DLP) として、送信メールの内容等を評価し、送信を制御できること。 理由：機密情報の監視や流出防止に役立つため。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
92	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(1) システム稼働環境	【記載】 1 メールアカウント当たりメールボックスとして50GB 以上が割り当てられていること。また100GB 以上拡張可能なこと。 【意見】 弊社提案製品ではメールサービス単体での容量上限の設定ではなく、個人用ストレージ等と合わせた上限設定となります。つきましては、メールサービス単体ではなく、他のサービスと合わせたの保存容量上限を設けることで対応は可能でしょうか。	メールサービス以外のストレージ容量を含め、仕様書に記載の要件を満たせば、可とします。	なし
93	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(1) システム稼働環境	7-1-4. 非機能要件 (1) システム稼働環境 ・『1メールアカウント当たりメールボックスとして50GB以上が割り当てられていること。また100GB以上拡張可能なこと。』 とありますが、併せて、『職員のメールボックスについては1.5TB のアーカイブ機能を提供すること。』と要件を追加することを提案いたします。 理由：ローカルにダウンロードさせずに利用するためには、大容量のアーカイブが必要と考えるため	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
94	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(1) システム稼働環境	7-1-4. 非機能要件 (1) システム稼働環境 以下の要件を追加することを提案いたします。 「メールシステム移行後の退職者について、メールボックスをライセンス不要で保持可能であること。」 理由：退職者分のデータ保持にデータ保持にかかるコストを低減できるため	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
95	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(2) 移行に関する事項	【記載】 なし 【意見】 メールデータの移行は、本事業者側で実施は不要という認識でよろしいでしょうか。手順書等の作成・提示をすることで、ユーザーにて実施頂く想定でよろしいでしょうか。 メールデータの移行が必要な場合は、仕様書に以下の記載をお願いいたします。 ・移行対象となるメール インターネットメール、庁内メール ・データの種類(形式)、データ数とデータ容量	お見込みのとおりです。	なし
96	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(2) 移行に関する事項	【記載】 現行システムから移行時において、メールの送受信が停止することがないように行うこと。 【意見】 夜間帯、閉庁日であっても一時的なメールの送受信停止は不可になりますでしょうか。	夜間帯・閉庁日かつ職員に事前アナウンスを行う前提で、メールの送信を停止することは可とします。ただし、メールの受信については、外部メールサーバにスプールする等、停止することがないように移行作業を行ってください。 上記内容により、仕様書の修正を行います。 【修正箇所】 7-2-3. 非機能要件(2)	あり
97	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(3) 監視に関する事項	7-1-4. 非機能要件 (3) 監視に関する事項 以下の要件を追加することを提案いたします。 『メールに関する証拠保全を行うため、ユーザーの削除操作にかかわらずメールデータを保持する機能および、システム管理者が保持されているメールデータを確認、閲覧できること。』 理由：法令にかかわる問題行動や裁判などの係争時に備えるため	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
98	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-1-4. 非機能要件(3) 監視に関する事項	【記載】 ログ保存期間は90 日以上保存可能とすること。また、直近90 日分はすぐに参照できる状態で保存すること。 【意見】 弊社提案製品ではメールのログ保存期間は30 日となります。最低30日分への仕様緩和をお願いします。 【変更後】 ログ保存期間は30 日以上保存可能とすること。また、直近30 日分はすぐに参照できる状態で保存すること。	再検討の結果、ログの保存期間は全ての機能において、1年以上とし、直近30日分はすぐに分析できる状態とすることとしてください。 ログの保存方法については、提案に委ねるものとします。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理	あり
99	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-2-1. 目的及び概要	既存のインターネットシステムを利用するのであれば、「尚、既存のインターネットメールシステムの設定変更が必要になる場合は、別途既存事業者に対して、設定変更に関する依頼等を行うこと。」と追記した方が良く考えます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-3-2. 非機能要件	あり
100	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-2-2. 機能要件(1)	設置先をDMZゾーンに限定してしまうと、構成上柔軟に対応できない可能性がある為、「提案」に変更する事を推奨します。	メールリレーシステムの設置先については、受託事業者が提案できるようにします。 【修正箇所】 7-3-1. 機能要件	あり
101	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-2-2. 機能要件(3)	【記載】 メールシステムから転送されたLGWAN メールについて、LGWAN ネットワークへ配送する機能を有すること。なお、配送先のメールサーバの指定にはLGWAN ネットワークの名前解決が行える内部DNS サーバを参照してのMX 配送の仕組みを用いること。 【意見】 3-7現行環境のメールシステムでの説明で表現されている、本システム稼働開始時点で既に稼働している外部メールサーバ、ウイルスチェックサーバ、LGWAN振り分けサーバ、誤送信対策システム、外部DNSサーバ、LGWAN内部DNSサーバについては、本調達の中で換装・機能実現を求めるものではない、という理解でよろしいでしょうか。 (三重県庁様にて側で必要に応じて保守延長をする認識です)	お見込みのとおりです。	なし
102	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-2-2. 機能要件(3)	【記載】 メールシステムから転送されたLGWAN メールについて、LGWANネットワークへ配送する機能を有すること。なお、配送先のメールサーバの指定には LGWAN ネットワークの名前解決が行える内部 DNSサーバを参照しての MX配送の仕組みを用いること 【意見】 こちらに関しましては「メールリレーサーバ」で実現する必要はなく、他のサーバ(外部メールサーバ等)で実現しても問題ございませんでしょうか。	仕様書に基づき、メールリレーシステムで実現してください。	なし
103	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-2-2. 機能要件(1) 7-2-3. 非機能要件(1) システム稼働環境	【記載】 三重県行政WAN のDMZ ゾーンにメールリレー用のサーバを設置すること。 メールリレーサーバは既存の共通機能基盤上に構築することもできる。 【意見】 既存の共通機能基盤の利用にあたり、ガイドライン等がありましたら開示をお願いいたします。 共通的に必要な機能(ウイルス対策、バックアップ、ログ管理等)につきましては基盤契約側から機能提供して頂ける認識です。	共通機能基盤の利用ガイドラインを添付します。 【修正箇所】 【別紙4】統合サーバの利用について	あり

No	寄せられた意見			三重県の方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
104	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-2-3. 非機能要件 (1) システム稼働環境	【記載】 障害発生時にサービス停止時間が生じないよう、冗長化を図るとともに、機器の部分的な障害時にもサービスが停止することなく、機器の交換が行える構成とすること。 【意見】 共通機能基盤はHA構成となっている(基盤停止時に仮想マシンのHAが可能)理解でよろしいでしょうか。HA構成が共通基盤で実現できる場合は、冗長化が図られていると考えるため、個別の対策は不要と認識しております。	ソフトウェアの不具合を考慮したHAである必要があります。 したがって、共通機能基盤を利用する場合は、仮想基盤上に2台の仮想マシンを構成し、障害が発生した場合においても継続して処理が可能となるようにしてください。	なし
105	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (1) 予定表	【記載】 予定は、重複して登録できること。その際、重複している旨の警告が表示されること。また、予定の重複が分かるように表示されること。 【意見】 弊社提案製品では、重複も警告表示なく登録可能としております。(他の予定と合わせて自分の予定等を入力する運用を考慮し、重複での予定登録時に警告表示は行わない) 重複している場合の警告表示の要件削除を依頼できますでしょうか。 【変更後】 予定は、重複して登録できること。また、予定の重複が分かるように表示されること。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件(予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議)(1)	あり
106	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (1) 予定表	【記載】 予定ごとに、公開・非公開や、閲覧可能な範囲を指定でき、カテゴリや重要度等に応じて表示色が指定できること。 【意見】 カテゴリや重要度等に応じて表示色が指定できる要件につきましては、自分自身でカテゴリや重要度の設定を行い、自分の予定のみへの反映、という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
107	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (1) 予定表	【記載】 登録した予定の指定時間(又は分/日)前(又は後/指定日時)にアラームを通知するよう設定できること。 【意見】 弊社提案製品の利用想定としては、予定の〇日前や〇時間前の通知の運用を想定しています。日時指定や、指定時間(分/日)後にアラーム通知をする要件の削除を依頼できますでしょうか。 【変更後】 登録した予定の指定時間(又は分/日)前にアラームを通知するよう設定できること。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件(予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議)(1)	あり
108	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (2) 施設予約	【記載】 施設単位で、予約可能期間の制限が可能であること。 【意見】 弊社提案製品では、“予約可能期間”の制限の代わりに、予約可能なユーザーを制限する運用を想定しております。問題はありませぬでしょうか。 【変更後】 施設単位で、予約可能期間の制限が可能であること。なお、予約可能期間の制限の設定の代わりに、予約可能なユーザーを制限する等の設定でも可とする。	仕様書のとおりとしてください。	なし
109	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (2) 施設予約	【記載】 会議室、備品等の一時利用停止が設定可能であること。 【意見】 弊社提案製品では、“一時利用停止”という機能の代わりに、予約可能なユーザーを制限する運用を想定しております。問題はありませぬでしょうか。 【変更後】 会議室、備品等の一時利用停止が設定可能であること。なお、一時停止の設定の代わりに、予約可能なユーザーを制限する等の設定でも可とする。	仕様書のとおりとしてください。	なし
110	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (4) 掲示板	【記載内容】 庁内向けのお知らせ等を掲載期間や閲覧可能範囲を指定したうえで記事として投稿可能であること。 【意見】 掲示板機能はMicrosoft365やGoogle Workspaceでは実装しておりません。要件を満たすには個別の製品を組み合わせる必要があります。 「必須」ではなく「提案」とすることはできませんでしょうか。 【記載案】 【提案】 庁内向けのお知らせ等を掲載期間や閲覧可能範囲を指定したうえで記事として投稿可能であること。	検討の結果「庁内向けのお知らせ等は閲覧可能範囲を指定したうえで記事として投稿可能であること。」に要件を修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件(予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議)(4)	あり
111	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (4) 掲示板	【記載】 庁内向けのお知らせ等を掲載期間や閲覧可能範囲を指定したうえで記事として投稿可能であること。 【意見】 各投稿に対して閲覧可能範囲を指定するのではなく、閲覧可能な範囲(グループ)を作成頂き、その中でお知らせを投稿する運用でも問題はありませぬでしょうか。 【変更後】 庁内向けのお知らせ等は閲覧可能範囲を指定したうえで記事として投稿可能であること。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件(予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議)(4)	あり
112	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (4) 掲示板	【記載】 記事は、カテゴリ毎に分類し表示ができること。 【意見】 弊社提案製品では、カテゴリ(グループ)をあらかじめ決めて頂き、目的にあったカテゴリ(グループ)に投稿して頂く利用を想定していますが、問題はありませぬでしょうか。	問題ありません。	なし
113	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (4) 掲示板	【記載】 希望する記事が投稿された場合、メールシステムやチャットと連携し、通知が受信できること。 【意見】 弊社提案製品では、メールのみでの通知を想定しています。 両ツールでの通知を想定されている場合は、要件緩和を依頼できますでしょうか。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件(予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議)(4)	あり
114	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (5) チャット	ファイル共有の禁止や容量上限の設定が可能であること。と記述がありますが、1ファイルあたりの上限というものは基本無制限とし、上限がある場合は、その限界値について示すこと。とする方が、選定する際に判断しやすくなると思います。また、ファイル容量はチャットツール単体として1ユーザー1TB以上を保持することが望ましいと考えます。	検討の結果「ファイル共有の禁止の設定が可能であること。」に要件を修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件(予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議)(5)	あり
115	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (5) チャット	インターネット経由で外部ユーザとのチャットを行う機能を有すること。なお、内部ユーザ及び外部ユーザの判別ができること。と記述がありますが、外部組織との連携が増えていることから、外部組織との連携が容易に実現でき、お互いがログ監査できる環境でコミュニケーションを実現できることが必要と考えます。コミュニケーションが終了したとしても、外部の方にもコミュニケーションログをいつでも取得できるようにすることで、実施内容に関するログの閲覧有無で不公平感がなく、外部の方もログの再利用が可能になります。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
116	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-3-1. 機能要件 (予定表/施設予約/電子職員録/掲示板/チャット/Web会議) (5) チャット	キーワード検索が可能なこと。と記述がありますが、御庁職員の柔軟で多様な働き方や、迅速な情報共有・意思決定を実現する為に、自身が参加していない組織・チームの情報も御庁の情報資産として検索対象となり再活用できることが必要になると考えます。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
117	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (5) チャット	【記載】 ファイル共有の禁止や容量上限の設定が可能であること。 【意見】 弊社提案製品では、対応ができないため仕様緩和をお願いいたします。 容量の上限は固定とさせて頂けないでしょうか。 【変更後】 ファイル共有の設定が可能であること。	検討の結果「ファイル共有の禁止の設定が可能であること。」に要件を修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web会議）(5)	あり
118	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (5) チャット	【記載内容】 ファイル共有の禁止や容量上限の設定が可能であること。 【意見】 ファイル共有の容量上限設定は、ストレージ領域の仕様依存します。一般的にクラウドストレージはアップロードサイズ制限はありますが、管理者側で任意で決められないため、上限設定は必須でない方がよいと考えます。 【記載案】 ファイル共有の禁止の設定が可能であること。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web会議）(5)	あり
119	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (5) チャット	7-3-1. 機能要件 (5) チャット 『既読機能を有すること』と要件を追加することを提案いたします。 理由：誰がメッセージを読んだかを把握することで、コミュニケーションの効率化につながるため	「既読機能または、リアクションを返信する機能を有すること。」を要件として追記します。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web会議）(5)	あり
120	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (5) チャット	7-3-1. 機能要件 (5) チャット 『チャットのUIからワンクリックで組織図を確認出来ること』と要件を追加することを提案いたします。 理由：コミュニケーション相手の組織図を容易に閲覧できることで、意思決定者等を把握したうえで効率的にコミュニケーション可能となるため	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
121	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (5) チャット	7-3-1. 機能要件 (5) チャット 『最大250人が参加可能なチャットを作成できること』と要件を追加することを提案いたします。 理由：大人数でのコミュニケーションにおいてもチャットを活用可能となるため。なおMicrosoft Teamsではチームを作成することで最大10,000人が参加するチャットが可能です。チームを作成しない場合は最大250人でチャット可能です。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
122	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3. Web コミュニケーション	【記載】 記載なし 【意見】 Webコミュニケーションの移行対象データの記載がございません。移行対象データは基本的はない、という想定でよろしいでしょうか。 なお、移行対象データがある場合、 ・データの種類（形式）、データ量を明示頂けますでしょうか。 ・現行システム（CESS）からのデータ抽出は、現行運用保守業者（もしくは三重県庁様）にて実施頂ける想定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
123	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	【記載】 1会議室あたり、500 人以上が参加可能であること。 【意見】 弊社提案製品では、1会議室あたり500人となります。参加できる人数の仕様緩和をお願いできますでしょうか。 もしくは、ストリーミング配信の場合は、500人以上等の条件付き人数として頂けないでしょうか。 【変更後】 1会議室あたり、500 人までの参加可能であること。 ストリーミング配信の場合は500人以上参加可能であること。	検討の結果、1会議室あたり、250人以上の参加が可能であることとします。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web会議）(6)	あり
124	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	【記載】 会議は、24 時間以上継続可能であること。 【意見】 弊社提案製品では、会議の継続時間は最長24時間となります。継続時間の仕様緩和をお願いできますでしょうか。 【変更後】 会議は、24 時間継続可能であること。	24時間は要件を満たすため、仕様の変更は行いません。	なし
125	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	【記載】 イベント（ウェビナー）方式の会議が開催可能であること。 【意見】 ここでのイベント（ウェビナー）は、ライブストリーミング配信という形式でも問題はないでしょうか。また、弊社提案製品では、ドメイン外のユーザーが視聴するには、視聴専用の予定に招待する運用となりますが、問題はないでしょうか。	検討の結果、要件を「イベント方式の会議が開催可能であること。」とすることにします。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web会議）(6)	あり
126	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	【記載内容】 1会議室あたり、500人以上が参加可能であること 【意見】 500人以上で相互会話が必要な場面が発生しそうですでしょうか。 【記載案】 1 会議あたり250人以上の相互会話ができること。	検討の結果、1会議室あたり、250人以上の参加が可能であることとします。 【修正箇所】 7-4-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web会議）(6)	あり
127	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	7-3-1. 機能要件 (6) Web 会議 『1 会議室あたり、500 人以上が参加可能であること。』とありますが、 『1 会議室あたり、1,000 人以上が参加可能であること。』に要件を拡大することを提案いたします。 理由：Web会議がより一般化することで、現在より大人数でのWeb会議の需要が発生すると考えております。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
128	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	7-3-1. 機能要件 (6) Web 会議 『10,000人が参加可能なイベント方式の会議が開催可能であること』と要件を追加することを提案いたします。 理由：県職場および関係者様全員参加可能なイベントの開催に適応可能とするため	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし

No	寄せられた意見			三重県の方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
129	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	7-3-1. 機能要件 (6) Web 会議 『ブラウザだけでなく、クライアントアプリケーションを使用してWeb会議を使用できること』と要件を追加することを提案いたします。 理由：ブラウザ、クライアントアプリケーションを用途に応じて選択可能とすることで会議参加者の制約が少なくなるため。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
130	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-3-1. 機能要件（予定表／施設予約／電子職員録／掲示板／チャット／Web 会議） (6) Web 会議	7-3-1. 機能要件 (6) Web 会議 『会議内容を音声からリアルタイムに文字起こしする機能を有すること』と要件を追加することを提案いたします。 理由：聴覚障害の方や海外の方とのコミュニケーションにおいて有効であると考えため	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
131	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項 ・『以前（50世代前）のファイルバージョンへ復元できること。』とありますが、『以前（50世代前）のファイルバージョンへ復元できること。』と修正することを提案いたします。 理由：50世代だと復元対象として不足しており、復元が必要となるバージョンを復元できない可能性が高くなるため。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
132	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	【記載】 ファイルを誤削除した場合等に備え、職員自身の操作によるファイル復元手段を有すること。 【意見】 弊社提案製品では、削除した場合、完全削除ではなくゴミ箱に入り、ゴミ箱内にファイルが存在する状態であれば、職員自身で復元可能です。復元は一定期間内であれば可能、という仕様緩和をお願いします。 なお、弊社提案製品では、30日間以内であれば復元可能です。 【変更後】 ファイルを誤削除した場合等に備え、一定期間内であれば職員自身の操作によるファイル復元手段を有すること。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-5-1. 機能要件(1)	あり
133	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	【記載】 業務端末及び個人端末を用いて、インターネット経由でアクセスできること。ただし、個人端末からアクセスする場合は、参照及び端末へのダウンロードを前提としない、ブラウザ上での編集作業等に制限を行うことも想定しているため、その設定については本県と協議のうえ決定すること。 【意見】 個人端末からのアクセス制御に関しては、SASEの利用を含めた案件として要件を満たす構成・提案であれば問題ない、ということによりよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
134	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	【記載】 ファイルのリアルタイムの共同編集ができること。さらに、職員が編集集中にファイルをロックし他職員の編集をブロックできること。 【意見】 ロック機能の代わりに、保護機能により他のユーザーが変更できないようにする機能でも問題はありませんかでしょうか。 【変更後】 ファイルのリアルタイムの共同編集ができること。さらに、職員が編集集中にファイルをロックできる機能や保護機能により、他職員の編集をブロックできること。	検討の結果、「ファイルのリアルタイムの共同編集ができること。」に修正します。 【修正箇所】 7-5-1. 機能要件(1)	あり
135	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	【記載】 Microsoft Office のファイルをWeb ブラウザ上のエディタで開くとともに、編集ができること。 【意見】 ファイルが編集可能なWeb ブラウザを指定させて頂くことは可能でしょうか。 【変更後】 Microsoft Office のファイルをWeb ブラウザ上のエディタで開くとともに、編集ができること。なお、ファイルが編集可能なWeb ブラウザは、クラウドサービス指定のブラウザで問題はない。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-5-1. 機能要件(1)	あり
136	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	【記載内容】 ファイルのリアルタイムの共同編集ができること。さらに、職員が編集集中にファイルをロックし他職員の編集をブロックできること。 【意見】 クラウドストレージのうちOneDrive, GoogleDrive, Boxの中でBoxだけが唯一ロックを掛けることはできません。しかしながら自動的にロックを掛けることは部分的にしかできず、ロックの掛け忘れや解除忘れの懸念があります。共同編集を推奨していくのであれば、誰が編集していることは明白であり、機能的に制限を掛けずに運用でもカバーは可能です。また編集集中以外で他社に編集権限を付与したくない場合は、アクセス権限に編集権限を渡さない方法があります 【記載案】 ファイルのリアルタイムの共同編集ができること。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-5-1. 機能要件(1)	あり
137	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (1) 共通事項	Office365で提供されるWeb版OfficeにおいてOfficeファイルをWebブラウザ上のエディタで開き、編集することが可能ですが、組織情報保護（アクセス制御、社外秘処理）などが設定されたOfficeファイルはWebブラウザ上で開くことができないものもございます。（情報保護の設定方法に依ります。このようなファイルはデスクトップ版のOfficeアプリで閲覧いただく想定でよいでしょうか。	お見込みのとおりで構いません。	なし
138	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (2) 管理事項	「本業務の契約期間中のログデータはアーカイブ等の作業を行わず保管できること」 ログデータを契約期間中は、令和9年度末までの5~6年間の保持になりますでしょうか。それとも令和10年度に契約更新した場合も保持が必要でしょうか。 またログデータの保持については、ストレージ以外のツールについても同様の要件でしょうか。 ログ以外にもIDaaSとの連携などストレージサービスのみの管理者要件が多いが、ログやIDaaSとの連携は、ストレージ以外にも要件を揃えた方がよいかと思います	検討の結果、ログの保存期間は全ての機能において、1年以上とし、直近30日分はすぐに分析できる状態とすることとするよう仕様を修正します。 なお、ログの保存方法については、提案に委ねるものとします。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理	あり
139	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	7-4-2. 機能要件 (2) 管理事項	【記載】 個人端末から利用する場合、データのダウンロードやアップロードの制御が可能であること。 【意見】 個人端末からのアクセス制御に関しては、SASEの利用を含めた案件として要件を満たす構成・提案であれば問題ない、ということによりよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
140	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 職員の登録/削除、パスワードのパラメータ設定、特定のフォルダへのアクセス権限の設定等が行えること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、アカウントが個別に利用できるストレージと、共有で利用可能なストレージの双方の利用を想定しています。共有で利用可能なストレージは、管理者にて特定のフォルダへのアクセス権限の設定は可能です。アカウントが個別に利用できるストレージは、フォルダの権限がある場合のみ、管理者によるアクセス権限の設定が可能となりますが、よろしいでしょうか。</p>	アカウントが個別に利用できるストレージについて、作成された個別ファイルへのアクセス権限を管理者が取得できれば可とします。	なし
141	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 電子透かしなどを適用することにより、画面キャプチャや画面撮影等の行為を抑制する機能を有すること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品での実現が難しいため、当要件を削除いただけないでしょうか。</p>	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-5-1. 機能要件(2)	あり
142	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 すべての職員のログを追跡し、レポートを作成できること。</p> <p>【意見】 クラウドサービスの監査ログ利用前提でのご提案とさせていただきますことは可能でしょうか。クラウドサービスが提供する監査ログは一部制約が発生致しますが、監査ログで記録されるログの範囲内での証跡前提でお願いできませんでしょうか。また、レポートもクラウドサービスの監査ログで提供されるレポート形式(項目・フォーマット)を想定しております。</p>	意見のとおりで構いません。	なし
143	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 職員別のアクセス数等の利用状況レポートを管理者が簡易な操作で作成し、CSV形式等で出力できること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、アカウント単位での利用状況レポートは日付指定(日単位)となりますが、問題はありませぬでしょうか。なお、サービス(アプリ)は期間の範囲指定で利用状況レポートを出力可能です。</p>	問題ありません。	なし
144	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4. ストレージサービス	<p>【記載】 記載なし</p> <p>【意見】 ストレージサービスの移行対象データの記載がございません。移行対象データは基本的はない、という想定でよろしいでしょうか。</p> <p>なお、移行対象データがある場合、 ・現行CESSのネットフォルダ機能からのデータの移行という理解でよろしいでしょうか。 ・データの種類(形式)、データ量を明示頂けますでしょうか。 ・現行システム(CESS)からのデータ抽出は、現行運用保守業者(もしくは三重県庁様)にて実施頂ける想定でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。ストレージサービスへのファイル移動については、各職員で実施する想定です。	なし
145	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 ユーザ操作の監査ログ(操作ログ)は自動で記録され、アカウント内すべての活動の監査証跡が残ること。</p> <p>【意見】 クラウドサービスの監査ログ利用前提でのご提案とさせていただきますことは可能でしょうか。クラウドサービスが提供する監査ログは一部制約が発生致しますが、監査ログで記録されるログの範囲内での証跡前提でお願いできませんでしょうか。</p> <p>【変更後】 ユーザ操作の監査ログ(操作ログ)は自動で記録され、アカウント内すべての活動の監査証跡が残ること。クラウドサービスの監査ログ機能を利用する場合、証跡ログ内容を提案時に提示すること。ログの保管期間は、クラウドサービス特有の事情(監査ログ等のサービス制約)があれば、その旨を明記の上、提案すること。</p>	意見のとおり修正しますが、ログの保管期間については、1年以上としてください。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理 7-5-1. 機能要件(2)	あり
146	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 管理者がユーザのフォルダ・ファイルに対する監査ログ(操作ログ)を閲覧及びダウンロードできること。</p> <p>【意見】 管理者がユーザのフォルダ・ファイルに対する監査ログ(操作ログ)を閲覧及びダウンロードできるのは、提案製品で提供される監査ログの保管期間に準拠させて頂くようお願いできますでしょうか。</p> <p>【変更後】 管理者がユーザのフォルダ・ファイルに対する監査ログ(操作ログ)を閲覧及びダウンロードできること。ログの保管期間は、クラウドサービス特有の事情(監査ログ等のサービス制約)があれば、その旨を明記の上、提案すること。</p>	仕様のとおりとしてください。	なし
147	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 監査ログ(操作ログ)のログファイルはCSV形式で、日時、職員アカウント情報を含めること。</p> <p>【意見】 CSV形式での監査ログを閲覧及びダウンロードできるのは、提案製品で提供される監査ログの保管期間に準拠させて頂くようお願いできますでしょうか。</p>	仕様のとおりとしてください。	なし
148	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 本業務の契約期間中のログデータはアーカイブ等の作業を行わず保管できること。</p> <p>【意見】 ログの保管期間は、提案製品で提供される監査ログの保管期間に準拠させて頂くようお願いできますでしょうか。</p> <p>【変更後】 本業務のログデータはアーカイブ等の作業を行わず保管できること。ログの保管期間は、クラウドサービス特有の事情(監査ログ等のサービス制約)があれば、その旨を明記の上、提案すること。</p>	検討の結果、本業務契約期間中のログは、1年以上保存することとし、直近30日のログは、すぐに分析できる状態とすることとします。なお、「本業務の契約期間中のログデータはアーカイブ等の作業を行わず保管できること。」は削除します。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理 7-5-1. 機能要件(2)	あり
149	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-2. 機能要件(2) 管理事項	<p>【記載】 本業務の契約期間中のログを同一サービスクラウド上で保管できること。</p> <p>【意見】 ログの保管期間は、提案製品で提供される監査ログの保管期間に準拠させて頂くよう、仕様緩和をお願いできますでしょうか。</p> <p>【変更後】 本業務のログを同一サービスクラウド上で保管できること。ログの保管期間は、クラウドサービス特有の事情(監査ログ等のサービス制約)があれば、その旨を明記の上、提案すること。</p>	検討の結果、本業務契約期間中のログは、1年以上保存することとし、直近30日のログは、すぐに分析できる状態とすることとします。なお、「本業務の契約期間中のログを同一サービスクラウド上で保管できること。」は削除します。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理 7-5-1. 機能要件(2)	あり
150	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-4-3. 非機能要件(1) システム稼働環境	<p>【記載】 部局・所属、または職員ごとに1TB以上のファイル格納領域を割り当てることが可能であること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、メールサービス単体での容量上限の設定ではなく、個人用ストレージ等と合わせた上限設定となります。つきましては、メールサービス単体ではなく、他のサービスと合わせた保存容量上限を設けることでも対応は可能でしょうか。</p>	メールサービス単体ではなく、他のサービスと合わせての保存容量上限を設けることでも可とします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
151	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(1) 基本事項	<p>【記載】 開発したアプリケーションについては、職員間での業務利用のほか、県民・事業者等を利用対象とした公開機能を有すること。</p> <p>【意見】 県民・事業者等を利用対象とした公開機能の要件削除をお願いしますでしょうか。弊社提案製品では、県民・事業者等を利用対象とした公開機能において、アカウント管理を想定する場合は、アカウント分のライセンスが、不特定多数利用のアプリケーションの場合は、開発予定のアプリケーション数によって費用発生するためです。</p> <p>【変更後】 開発したアプリケーションについては、職員間での業務利用機能を有すること。</p>	県民・事業者等を対象とした公開機能については、ノーコード/ローコードツール以外を利用して同等の機能を実現することも可とし、その実現方法については、事業者からの提案を求めるものとします。	なし
152	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(1) 基本事項	「一度開発したシステムは、OS やミドルウェア、ブラウザ等のバージョンアップに影響されないよう永続的に利用できること。」とありますが、「本業務期間中に利用できること。」と理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	なし
153	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(1) 基本事項	<p>7-5-2. 機能要件 (1) 基本事項 ・『コミュニケーション基盤の各機能への組み込みや連携、接続がシームレスでコネクタを標準装備していること』と要件を追加することを提案いたします。</p> <p>理由：アプリ開発が簡単に出来るだけでなく、成果物を各機能と連携させたり組み込めるものを調達されることで、より職員の方が馴染み易く、業務効率向上への寄与が期待できるため</p>	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
154	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(2) データベース機能	<p>【記載内容】 1レコード(登録データ)に関連付けて、ファイルなどを登録・添付することが可能であること。</p> <p>【意見】 上記の機能を満たすのが、Microsoft Accessになります。Microsoft Accessは、クラウドストレージと連携ができないため、物理的な共有ストレージが必要になります。本記載内容の目的はデータの紐づけ管理と理解しました。エクセルなどのレコードにクラウドストレージのリンクを記載するなどして目的を達成する対応してすることも可能です。</p> <p>【記載案】 1レコード(登録データ)に関連付けて、ファイルなどを登録・添付することが可能であること。もしくは該当データにクラウドストレージのリンク情報を記載することで、ファイルを紐づけて管理することができること。</p>	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-6-1. 機能要件(2)	あり
155	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(2) データベース機能	<p>【記載】 コンピュータ等の専門知識や技術がない利用者に対しても、簡易な操作でデータベースの作成・設定が可能であること。</p> <p>【意見】 複数のデータソース(データベース)を連携する場合は、リレーショナルデータベースの知識が必要になるケースがありますが、問題はないでしょうか。</p> <p>【変更後】 コンピュータ等の専門知識や技術がない利用者に対しても、簡易な操作でデータベースの作成・設定が可能であること。基本的に利用するデータベースは1つである想定でよい。</p>	仕様のとおりとしてください。	なし
156	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(2) データベース機能	<p>【記載】 システムに保管されたデータは再利用が可能であり、CSV 等の汎用的なデータ形式で入出力できること。</p> <p>【意見】 CSVエクスポート/インポートは、ブラウザでの利用かつユーザーのサインインを前提としたアプリケーションでのみ利用可能であることを想定していますが、よろしいでしょうか。</p> <p>【変更後】 システムに保管されたデータは再利用が可能であり、サインインを前提としたアプリケーションで機能の中で、CSV 等の汎用的なデータ形式で入出力できること。</p>	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 7-6-1. 機能要件(2)	あり
157	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(3) システム画面作成・管理機能	<p>【記載】 本ツール上から、マウス等による簡単な操作で画面作成や画面レイアウトの設定・変更、項目配置等が可能であること。</p> <p>【意見】 ノーコード開発では、設定・変更・項目配置はコードでカスタマイズできず、実装可否はあくまでも対象ツール機能の有無に依存しますが、よろしいでしょうか。</p> <p>【変更後】 本ツール上から、マウス等による簡単な操作で画面作成や画面レイアウトの設定・変更、項目配置等が可能であること。 なお、ここでのレイアウトの変更や項目配置とはあくまでツール提供範囲内での設定・変更・項目配置であり、コード実装等によるカスタマイズ配置や変更を求めているものではない。</p>	仕様のとおりとしてください。	なし
158	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-2. 機能要件(4) モバイル化支援機能	<p>【記載】 利用する業務システムごとに、状況に応じてモバイル化の設定が可能であること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、モバイルでの利用は可能ですが、モバイルで利用させない制御は不可となります。仕様の変更をお願いしますでしょうか。</p> <p>【変更後】 利用する業務システムごとに、モバイルでの利用が可能であること。</p>	仕様のとおりとしてください。	なし
159	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-3. 非機能要件(1) システム稼働環境	<p>【記載】 利用者：職員等 内容：開発、登録、更新、メンテナンス等のシステム管理権限 要件：500 以上</p> <p>【意見】 利用者は想定されている職員(7500人)内の職員であることを想定していますが、よろしいでしょうか。</p>	7-6-2. 非機能要件(1) システム稼働環境の職員等500には、県内市町(29件)も含めている想定です。	なし
160	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	7-5-3. 非機能要件(1) システム稼働環境	<p>【記載】 利用者：県民 内容：閲覧・起票権限(外部公開) 要件：10,000 以上</p> <p>【意見】 県民・事業者等を利用対象とした公開機能の要件削除をお願いしますでしょうか。弊社提案製品では、県民・事業者等を利用対象とした公開機能において、アカウント管理を想定する場合は、アカウント分のライセンスが、不特定多数利用のアプリケーションの場合は、開発予定のアプリケーション数によって費用発生するためです。</p>	ご意見は仕様書の要件は修正しませんが、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
161	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-1. 目的	<p>データ活用基盤については仕様書（案）に以下連携について記載されております。</p> <p>” さらに、データ活用方針の策定やデータ活用基盤の構築・運用に取り組む中で、県保有データの活用に留まらず、市町や企業等が保有する外部データと連携した、分野間・地域間のデータ流通による、地域課題の解決や新たなサービスの創出など、地域の活性化につながる取組の展開をめざす。”</p> <p>DX推進に伴い変化する環境に対応するためには、DXプラットフォームの整備に向けてオンプレミス環境を高度化・統合とマルチクラウド対応は重要な取り組みとなると考えております。既存のオンプレミスの仮想基盤とのより密な連携を考慮して、「8-1-3. システムの構成に関する全体の方針」にオンプレミス、クラウド環境（マルチクラウド）を考慮した記載を検討いたしました。以下、■追記案の反映をお願いいたします。</p> <p>■追記案（マルチクラウドに関する記載） 同一アーキテクチャによる仮想化テクノロジーのクラウドサービスを利用する事でマルチクラウド・パブリッククラウドへの移行をスムーズにすること</p>	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
162	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-1. 目的	<p>データ活用基盤については仕様書（案）に以下連携について記載されております。</p> <p>” さらに、データ活用方針の策定やデータ活用基盤の構築・運用に取り組む中で、県保有データの活用に留まらず、市町や企業等が保有する外部データと連携した、分野間・地域間のデータ流通による、地域課題の解決や新たなサービスの創出など、地域の活性化につながる取組の展開をめざす。”</p> <p>DX推進に伴い変化する環境に対応するためには、DXプラットフォームの整備に向けてオンプレミス環境を高度化・統合とマルチクラウド対応は重要な取り組みとなると考えております。既存のオンプレミスの仮想基盤とのより密な連携を考慮して、「8-1-3. システムの構成に関する全体の方針」にオンプレミス、クラウド環境（マルチクラウド）を考慮した記載を検討いたしました。以下、■追記案の反映をお願いいたします。</p> <p>■追記案（オンプレミスからクラウドへ移行に関する記載） オンプレミスの仮想マシンを仮想マシンイメージを変換せずパブリッククラウド環境へ移行が可能であること。</p>	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
163	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-1. 目的	<p>データ活用基盤については仕様書（案）に以下連携について記載されております。</p> <p>” さらに、データ活用方針の策定やデータ活用基盤の構築・運用に取り組む中で、県保有データの活用に留まらず、市町や企業等が保有する外部データと連携した、分野間・地域間のデータ流通による、地域課題の解決や新たなサービスの創出など、地域の活性化につながる取組の展開をめざす。”</p> <p>DX推進に伴い変化する環境に対応するためには、DXプラットフォームの整備に向けてオンプレミス環境を高度化・統合とマルチクラウド対応は重要な取り組みとなると考えております。既存のオンプレミスの仮想基盤とのより密な連携を考慮して、「8-1-3. システムの構成に関する全体の方針」にオンプレミス、クラウド環境（マルチクラウド）を考慮した記載を検討いたしました。以下、■追記案の反映をお願いいたします。</p> <p>■追記案（セキュリティに関する記載） 仮想化独自のセキュリティ技術を導入し、オンプレミス環境含めワークロードを堅牢化の考慮すること</p>	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
164	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-1. 目的	<p>データ活用基盤については仕様書（案）に以下連携について記載されております。</p> <p>” さらに、データ活用方針の策定やデータ活用基盤の構築・運用に取り組む中で、県保有データの活用に留まらず、市町や企業等が保有する外部データと連携した、分野間・地域間のデータ流通による、地域課題の解決や新たなサービスの創出など、地域の活性化につながる取組の展開をめざす。”</p> <p>DX推進に伴い変化する環境に対応するためには、DXプラットフォームの整備に向けてオンプレミス環境を高度化・統合とマルチクラウド対応は重要な取り組みとなると考えております。既存のオンプレミスの仮想基盤とのより密な連携を考慮して、「8-1-3. システムの構成に関する全体の方針」にオンプレミス、クラウド環境（マルチクラウド）を考慮した記載を検討いたしました。以下、■追記案の反映をお願いいたします。</p> <p>■追記案（オンプレミス環境およびクラウド環境の管理に関する記載） オンプレミス環境とパブリッククラウド環境の管理コンソールを一元的に統合可能なこと。</p>	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
165	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-2. 構成	<p>【記載】 主なユーザ</p> <p>【意見】 データ活用基盤の主なユーザに、市町職員が含まれていますが、市町職員がデータ活用基盤を利用する際のイメージ（どのような機能をどのように利用するイメージか）をご教示ください。</p>	仕様末尾の「データ活用基盤のサービス利用要件（想定）」の利用者数500には県内市町（29件）も含めている想定です。少なくともR5～R7の実証期間においては、課題テーマに参画する（データ連携を行う）市町職員用にもアカウントを発行する意味合いのものです。	なし
166	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-2. 構成	<p>【記載】 オープンデータなど、利用者がデータ資産を適切に活用できるように統制・管理するとともに、データの発生源やデータの定義、導出方法など品質やメタ情報を整備する。</p> <p>【意見】 住民・企業等に公開するデータカタログとして以下が求められています。こちらに記載のデータカタログとは、8-4-3. に記載の「オープンデータのデータカタログ」を指している理解でよろしいでしょうか。</p>	利便性の高いデータカタログとなるよう、いかにメタデータを整理して、収集・統合できるか、メタデータ自体の品質を確保するという意味です。	なし
167	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-2. 構成	8-1-2. 構成について、データ活用基盤については、スマートシティ化への取り組みを示唆されていると仮定した場合、スマートシティリファレンスアーキテクチャに準拠する等、規定もしくは必須される要素があるものと推察しますが、その旨の記載をご検討いただければ幸いです。※61ページ「8-3-1. 作業方針」（4）記載に準じる等の追記も含めご検討いただければ幸いです。	「8-3-1. 作業方針」に記載のとおりです。	なし
168	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-2. 構成	8-1-2. 構成について、ダッシュボードについて、(例)を示されていますが、例えば住民による投稿機能の追加や、オープンデータ・クラウドデータのデータ連携対応等、提案する事業者側の「提案」として位置付けられると、良い提案があるのではと考えます。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
169	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-1-3. システムの構成に関する全体の方針	8-1-3. システムの構成に関する全体の方針について、上記No. 5同様、8-2. 概略図でも示されていますように、データ活用基盤については、スマートシティ化への取り組みを示唆されていると仮定した場合、スマートシティリファレンスアーキテクチャに準拠する等、規定もしくは必須される要素があるものと推察しますが、全体の方針としてもその旨の記載をご検討いただければ幸いです。※61ページ「8-3-1. 作業方針」（4）記載に準じる等の追記も含めご検討いただければ幸いです。	「8-3-1. 作業方針」に記載のとおりです。	なし
170	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	8-3-1. 作業方針(1)	<p>【記載】 課題テーマ単位で必要となるデータの収集等を行い</p> <p>【意見】 「課題テーマ単位で必要となるデータの収集等を行い」とありますが、データ自体の準備（クレンジング含む）や収集するためのAPIの収集元への組み込み作業（収集元のAPI適用可否調査など含む）等は、作業範囲外との認識でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
171	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-3-2. スケジュール	<p>【記載】 データ活用基盤に係る作業スケジュール</p> <p>【意見】 スケジュールNo1-3に、「オープンデータ整備」の作業が令和4年度4Q～令和5年度1Qまでで記載されています。こちらの作業は、8-4-3.(1)に記載のオープンデータカタログサイト・ダッシュボードの構築・公開に該当する認識です。令和4年度にデータの悉皆調査や活用方針を制定することも踏まえると、本作業を令和5年度1Qまでに完了させることは難しいと考えます。作業完了を令和5年度3Qなどに変更可能でしょうか。</p>	<p>令和4年度内に基盤構築と課題対応(テーマ設定)が実施できるよう、本県保有データの調査は、受託事業者が決定するまでに県により先行実施する想定であり、受託事業者には一次収集された結果データをもとに助言・支援をいただくこととなりますので、手戻りが発生することはないと考えています。その旨も仕様書に明記します。</p> <p>【修正箇所】 8-4-1. データの調査及びデータ活用方針の策定・運用(1)</p>	あり
172	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-3-2. スケジュール	<p>8-3-2. スケジュール 1-1の調査をしながら、1-2の基盤構築や、1-4の課題対応を並行して進めるのは手戻りが発生する懸念があります。また、構築する場合R4年度(実質半年)で構築を全て完了することもかなり難しいです。R5に掛けて段階的リリースが現実的かと思います。</p>	<p>令和4年度内に基盤構築と課題対応(テーマ設定)が実施できるよう、本県保有データの調査は、受託事業者が決定するまでに県により先行実施する想定であり、受託事業者には一次収集された結果データをもとに助言・支援をいただくこととなりますので、手戻りが発生することはないと考えています。その旨も仕様書に明記します。</p> <p>【修正箇所】 8-4-1. データの調査及びデータ活用方針の策定・運用(1)</p>	あり
173	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-3-2. スケジュール	<p>8-3-2. スケジュール 1-2のデータ活用基盤構築運用について、実質半年で構築を完了することは困難であると考えます。静的なデータを使用するダッシュボード等基盤構築の前に実施できる検討もあるため、整備すべきデータや基盤の在り方を定義してから、段階的に基盤機能を構築することが効果的だと考えます。</p>	<p>令和4年度内に基盤構築と課題対応(テーマ設定)が実施できるよう、本県保有データの調査は、受託事業者が決定するまでに県により先行実施する想定であり、受託事業者には一次収集された結果データをもとに助言・支援をいただくこととなりますので、手戻りが発生することはないと考えています。その旨も仕様書に明記します。</p> <p>【修正箇所】 8-4-1. データの調査及びデータ活用方針の策定・運用(1)</p>	あり
174	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-4-1. データの調査及びデータ活用方針の策定・運用(2) 課題テーマの設定(令和4年度)	<p>【記載】 本県保有データの悉皆調査と合わせて、担当部局(所属)へのヒアリングを行い、事業等のニーズや課題について把握する。</p> <p>【意見】 ヒアリング対象部局の絞り込みやヒアリングにあたっての事前調整(案件目的の事前説明や時間調整など)等は、本契約担当部局で実施いただける認識でよいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
175	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-4-2. データ活用基盤の構築及び運用(1) データ活用基盤の構築(令和4年度)	<p>【記載】 データ活用計画に基づき、必要なデータの収集・蓄積・加工・分析を行い、その結果を可視化できるデータ活用基盤一式を設計・構築する。</p> <p>【意見】 R5年度以降もテーマ毎に、設計・構築作業が発生する認識ですが認識相違ありませんでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
176	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-4-3. オープンデータのデータカタログ・ダッシュボードの構築及び運用(1) 構築(令和4～5年度)	<p>【記載】 データカタログの公開にあたり、情報セキュリティや個人情報保護等の取り扱いに関するガイドラインの作成及び支援を行うこと。</p> <p>【意見】 個人情報は匿名化した上で、データ活用基盤で取り扱うことが望ましいと考えます。個人情報を匿名化した上でデータ活用基盤で取り扱う旨を明記いただけないでしょうか。</p>	仕様書のとおりとしてください。	なし
177	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-4-4. 課題テーマに基づくAPI・ダッシュボード等の開発及び運用(2) 技術的な支援の実施(令和5年度～令和9年度)	<p>【記載】 データ活用基盤の事例の紹介など、データ活用に関する情報提供を行う。</p> <p>【意見】 こちらは、本契約担当部局の方に行う認識でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
178	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-5-1. 機能要件(1) ホワイトペーパーへの準拠	<p>【記載】 ホワイトペーパーへの準拠</p> <p>【意見】 ホワイトペーパーへの準拠の記載がありますが、本調達のデータ活用基盤の機能要件としては、8-5-1.(2)に記載の構成要素を満たせばよい理解でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
179	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-5-2. 非機能要件(1) API等開発	<p>【記載】 課題テーマに合わせて、データを連携するための仕組みとしてAPIを開発・公開する</p> <p>【意見】 ここでのAPIというのは、データ活用基盤のストレージに、データを入れる又は取得するためのAPI(JSON/REST APIなど)のことを指す理解でよいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
180	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-5-2. 非機能要件(1) API等開発	<p>【記載】 データ活用基盤の事例の紹介など、データ活用に関する情報提供を行う。</p> <p>【意見】 こちらは、本契約担当部局の方に行う認識でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
181	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	8-5-2. 非機能要件(3) 実証期間(令和5年度～令和7年度)	<p>(3) 実証期間(令和5年度～令和7年度)について、実証期間内の取組として、実証した結果をどのように評価するのか、例えばアンケートを取得するのか、利用者にインタビューするのかなど、いづれにしても「評価」するプロセスの追加をご検討いただければと考えます。</p>	<p>検討の結果、「実証結果の評価を行うこと。」と追記します。 なお、具体的な手法等については、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 8-5-2. 非機能要件(3)</p>	あり
182	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-2. ネットワーク構成	<p>「テレワーク系のFW(新設)からVPNによるSASEへの接続」ですが、近年SSL-VPNの脆弱性による情報漏洩インシデントが多発しており、VPNは接続先社内のIPを公開する必要があり、攻撃的になりやすいため、VPNを代替できる(IP非公開でも利用可能)ZNTNAサービスも複数存在しており、SSL-VPN接続部分も代替できるサービスを追加検討をお勧め致します。</p>	FW(新設)から情報セキュリティ基盤方向への接続のみを許可することにより、インシデント発生の可能性を下げる可以考虑とされます。	なし
183	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-2. ネットワーク構成(1) 新DK 端末からのアクセスルート(例)	<p>ルートBについて、セキュリティクラウドを経由し、さらにSASEを経由してからWebサイトへアクセスするルートと読み取れます。ホップ数の増加や検査の重複による通信遅延の懸念が考えられますが如何でしょうか、すべての通信をSASE経由にするのではなく、目的や用途により通信の振り分けが可能な構成をご検討いただきたく存じます。</p>	ルートBについては、セキュリティクラウドの回線を利用するもので、セキュリティクラウドを通過するものではありません。Web会議等、遅延が問題になるような通信については、スプリットトンネルによるブレイクアウト通信についても検討しています。	なし
184	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-2. ネットワーク構成(1) 新DK 端末からのアクセスルート(例)	<p>SASEを中心としたネットワーク構成とすることで、ユーザの操作に依存せず管理者が定義したセキュリティレベルで各サービスへの接続を担保することが可能となります。その反面、SASEがダウンしている場合はSASEを経由するすべての通信に影響が発生します。業務継続のためにはサービスダウン時の暫定回避策は必須となるため、以下のような項目について応札業者は提案資料の中で整理を行うべきと考えます。 ・障害ポイントによる影響範囲及び暫定回避策 など ・認証や検疫を実施するポイント(SASE側のみか、庁内でも実施出来るか)</p>	ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
185	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-2. ネットワーク構成 (1) 新DK 端末からのアクセスルート (例)	No.1と同様の観点となりますが、経路DについてSASEにて検疫・認証・ユーザ管理等を実施するため、障害時（クラウドサービス・回線・VPN装置など）の新DK端末を利用した業務が実施できなくなるが想定されます。 可能な限り図に記載のFW（新設）で検疫やポリシー制御を実施し、庁外のシステムや回線などの障害やメンテナンスの影響によらず、新DK端末を利用できる環境を整える事が必須と考えます。	ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。 【修正箇所】 9-2-2. ネットワーク構成（例）(1)	あり
186	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-2. ネットワーク構成 (1) 新DK 端末からのアクセスルート (例)	クラウドサービスによっては、SASEなどを經由することでサービス品質の低下や、SASE部分の負荷により他システムへの影響が想定されます。その為、一部通信は新DK端末からSASEを經由させない制御ができることが必須と考えます。 (TeasmやZoom、webexなど)	仕様書のとおりです。	なし
187	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-2. ネットワーク構成 (1) 新DK 端末からのアクセスルート (例)	経路に存在するファイアウォール等の負荷を考慮し、テレワーク系に接続された新DK端末とSASE間では基本的にVPNを構成させずファイアウォールとSASE間をIPsecで通信させる構成の方がよいと考えます。	ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。 【修正箇所】 9-2-2. ネットワーク構成（例）(1)	あり
188	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-2. ネットワーク構成 (2) 旧DK 端末からのアクセスルート (例)	ルートCについて、内部FWが備えるアプリケーション識別ルーティング機能の利用を想定とのことですが、すべての通信がSASEを經由する経路のため、Web会議システム利用の際に遅延や品質低下が想定されます。目的や用途により通信の振り分けが可能な構成をご検討いただきたく存じます。	本業務で導入するFW(新設)等でアプリケーション識別による通信振り分けを行うことを想定しています。	なし
189	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-2. ネットワーク構成 (2) 旧DK 端末からのアクセスルート (例)	新DK端末と同様、SASEがダウンしている場合はSASEを經由するすべての通信に影響が発生することを考慮した観点での提案が必要と考えます。	ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。 【修正箇所】 9-2-2. ネットワーク構成（例）(3)	あり
190	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-2. ネットワーク構成 (2) 旧DK 端末からのアクセスルート (例)	新DK端末からのアクセスルートと同様、経路に存在するファイアウォール等の負荷を考慮し、テレワーク系に接続された新DK端末とSASE間では基本的にVPNを構成させずファイアウォールとSASE間をIPsecで通信させる構成の方がよいと考えます。	ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。 【修正箇所】 9-2-2. ネットワーク構成（例）(3)	あり
191	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件	■IDaaS IDaaSとして国産製品のSoliton OneGateが記載されているが、多くの海外製のSASEソリューションは認証基盤としてメジャーなIDaaSしかサポートしていません。SCIMを用いたユーザー情報の連携など大規模環境だと連携は必須になりますのでSASEとの連携用メジャーなIDaaSを検討する必要性はあるかもしれません。	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
192	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件	■SASE：サンドボックス機能の衰退 近年だとマルウェア対策としてサンドボックス機能を採用しないベンダーも増えています。一部のSASEはサンドボックス機能は採用せず高度な機械学習・AIの技術を用いた次世代型のマルウェア検知技術を新たに採用しています。今後もサンドボックス利用にこだわるのであれば、特定のSAEしか選択肢が無いように思います。	サンドボックスの表記を削除します。 【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(1)	あり
193	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件	■SASE：従来のVPN方式の併用 「リバース Proxy や専用コネクタ等を必要としない方式も可能とすること」という書き方だと従来のVPN機能も維持・併用出来るSASEに限定されるかと思えます。	本要件に関しては、利便性を確保するために必要としているものであり、削除は想定していません。	なし
194	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件	■(5) データロスプリベンション（DLP） あらかじめ登録された辞書登録・キーワードマッチ・ファイルタイプによる簡易的なDLPであれば一部のSASEが備えている簡易的なDLP機能でも提供可能ですが、よりOCR検知や、ダブルバイト対応の日本語検知など高度なDLPは別途CASB/DLP製品連携が必要です。	DLPに関しては、仕様から削除します。 【修正箇所】 9-2-1. 機能要件	あり
195	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件	テレワーク系接続FWとの記述がございましたが、仕様説明および構成図などの説明が見当たりませんでしたので、お示し願います。	検討の結果、FW(新設)を本契約の調達範囲に含めることとし、その仕様及び設定は、導入する情報セキュリティ基盤に合わせていただくこととします。 【修正箇所】 9-2-1. 機能要件 9-2-3. 非機能要件(6)	あり
196	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件	No1同様に提案の幅を広げるため、かつ本機能について採用製品の選択肢が限定されているため、以下、■修正案の反映をお願いいたします。 ■修正案 情報セキュリティ基盤をクラウドサービス（SASE）として提供する。	検討の結果、「情報セキュリティ基盤をクラウドサービスとして提供し、業務端末から接続できること。ただし、要件を満たす限り、複数製品（サービス）の組み合わせによる実装も可とする。」とします。 【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(1)	あり
197	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件 (1) 全体	9-1-3. 機能要件の(1)全体により安全にSASEへ接続するために確立する際にデバイスの状態を自動的に確認し接続可否判断することは有効策であると考えております。 具体的には、以下の項目を確認し接続制御をできるようにになれば安全にSASEへ接続が可能と考えております。以下、■追記案の項目の反映をお願いいたします。 ■追記案 新DK端末からSASEへ接続する際は、以下端末の状態を考慮し、接続の有無を判断できること。 ①Windows 正常性構成証明の状態 ②Windows ファイアウォールの状態 ③デバイス暗号化の状態 ④ウイルス対策ソフトウェアの状態 ⑤Windows Updateの設定 ⑥OSバージョン ⑦MDMサービス側の最終検出日 ⑧クライアント証明書の有無	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
198	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書（案）	9-1-3. 機能要件 (1) 全体	紛失時に端末内のデータ保護を行う観点で、端末自身にローカルユーザを作成しないことが重要と考えます。また、上記含めてトータル的に構成が可能な事前に検証を行い動作実績を確認しておくことを推奨いたします。	端末にローカルユーザを作成する想定はありません。 受託事業者には、稼働実績のある構成の提案を求めるものとします。	なし

No	寄せられた意見			三重県の方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
199	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(1) 全体	<p>常時VPNを構成するのではなく、新DK端末を利用する環境(庁内 or 庁外)を判別しシームレスにVPN接続の実施有無を判断できる機能を有していることで、端末の起動時に適切な環境に即接続可能となります。</p> <p>タイムアウト等の動作の場合、ユーザの操作タイミングにより「端末にログインできない」「webサービスに接続できない」といった事象が発生し、運用開始時に問い合わせが増加する傾向が考えられます。</p>	<p>ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(1)</p>	あり
200	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(1) 全体	<p>認証に関してコンテキストウェアの記載がございしますが、製品が限定されますので、削除または、その他認証要素の記載に変更願います。</p>	<p>ID/PWに加え、HIP、証明書、コンテキストウェアのいずれかでの認証を行うよう、要件の修正を行います。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(1)</p>	あり
201	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(1) 全体	<p>【記載】 新DK端末にログオンする前に、SASEへ接続する機能を有すること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、端末ログイン前のSASE接続が難しいため、本要件を削除いただけないでしょうか。</p>	<p>意見のとおり修正します。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(1)</p>	あり
202	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(1) 全体	<p>9-1-3. 機能要件 (1) 全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『新 DK 端末から SASE へ接続する際は、端末及びユーザのアイデンティティに係る認証が可能であること。具体的には、ユーザーID 及びパスワードに加え、以下に示す項目を含む複数要素での認証が可能であること。 <p>(ア) HIP (Host Information Profile) (イ) 証明書 (ウ) コンテキストウェア</p> <p>とありますが、 『新 DK 端末から SASE へ接続する際は、端末及びユーザのアイデンティティに係る認証が可能であること。具体的には、ユーザーID 及びパスワードに加え、デバイスの個体識別、デバイスのセキュリティポリシー準拠状況、セキュリティ侵害の有無を動的に検証し、ゼロトラストの原則に則った認証を可能とすること。』と修正することを提案いたします。</p> <p>理由：静的なアクセス制御はゼロトラストの原則に反し、システムのセキュリティレベルを損なうため</p>	<p>提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p>	なし
203	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(2) セキュアWebゲートウェイ(SWG)	<p>セキュア Web ゲートウェイ(SWG)の機能要件に以下の内容を追加することをお勧め致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DNSによる脅威対策としてDNSセキュリティを有していること。 ・フィッシングサイトの対策としてURLベースの静的な検知だけでなく、動的な検知にてゼロデイ対策が可能であること。 ・HTTP(s)のペイロードに対してマルウェア検知、サンドボックスによる検知が可能であること。 ・複数のマルウェア検知エンジンを用いて、精度の高いマルウェア検知が行えること。 ・クラウドプラットフォームとして可用性 SLA100%であること。 	<p>ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。</p>	なし
204	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(3) クラウドアクセスセキュリティブローカー(CASB)	<p>クラウドサービス利用状況の可視化は費用対効果の面を含め、SASE側での実装ではなくクラウドサービス側で実装することを検討してもよいかもしれません。</p>	<p>意見をふまえ、仕様書の記載を見直します。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(3)</p>	あり
205	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(3) クラウドアクセスセキュリティブローカー(CASB)	<p>クラウドサービスでのデータ公開範囲について、ポリシーに基づく制限や、ポリシーへの準拠状況の確認、逸脱した場合の警告に関しては、CASB側で実施するのではなく、クラウドサービス側での実現が可能と考えます。CASB又はクラウドサービス側で実現する仕様への変更を推奨いたします。</p>	<p>意見をふまえ、仕様書の記載を見直します。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(3)</p>	あり
206	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(4) ゼロトラストネットワークアクセス(ZTNA)	<p>【記載】 新DK 端末から、業務システムへのアクセスはシングルサインオンが可能であること。</p> <p>【意見】 対象となる業務システムとその仕様(現在どのような仕組みでシングルサインオンさせているか)をご開示いただけますでしょうか。</p>	<p>意見をふまえ、仕様書の記載を見直します。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(4)</p>	あり
207	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(5) データロスプリベンション(DLP)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定のデータの持ち出しやコピーを検知し、記録や自動ブロックの機能を有すること。 ・特定のキーワードにより、データの持ち出しを検知できること。 ・禁止データが持ち出された場合、管理者に通知する機能を有すること。 <p>上記のような機能はDLPを用いることで実装可能ですが、半面としてSASEやCASBでDLPを動かすことでファイルの中身までをクラウド事業者側(海外)にアップロードする形になります。データが国外に出ることは望ましくないと考えますのでDLPに関しては削除願います。</p>	<p>DLP機能については、要件から削除します。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件</p>	あり
208	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(5) データロスプリベンション(DLP) (6) セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)	<p>SASE側で導入したSoCによるインシデント検知により端末の制御を行う場合は、端末側のSoC業者との連携が必要となります。</p> <p>念のため業者間連携や対応内容について事前に整理を頂く方がよいと考えております。</p>	<p>ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。</p>	なし
209	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(5) データロスプリベンション(DLP)	<p>分析の対象となるログについて、最終的に必要となる機能をベースとしてCASBやDLPを含めるかのご検討をお願いいたします。</p>	<p>意見をふまえ、仕様書の記載を見直します。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件</p>	あり
210	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(5) データロスプリベンション(DLP) (6) セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)	<p>【記載】 SOC は24 時間365 日の有人運用とすること。</p> <p>【意見】 SOC運用に関して、要件の緩和をお願いできませんでしょうか。</p> <p>【修正後】 SOC は24 時間365 日のアラーム通知運用を実現すること。</p>	<p>有人監視は必須であるため、仕様の変更は行いません。</p>	なし
211	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(6) セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)	<p>【記載】 ログ分析を通じて、SASE 全体におけるセキュリティインシデント等を検知できること。</p> <p>【意見】 ログ分析対象機能を具体的に記載いただけますでしょうか。具体的には、FWaaS/SWG/CASB/ZTNA を対象としていただけますでしょうか。</p> <p>【修正後】 ログ分析を通じて、SASE (FWaaS/SWG/CASB/ZTNA) にて通信ブロックされたイベントが検知できること。</p>	<p>検討の結果、「・SOCでは、情報セキュリティ基盤から出力されるログ(FWaaS/SWG/ZTNA)について、分析を行うこと。」とします。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(6)</p>	あり
212	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(6) セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)	<p>【記載】 インシデントの危険度を定義し、危険度に応じた対応ができること。</p> <p>【意見】 弊社提案サービスでは対応が難しいため、要件を「担当者への通知/連絡」に変更いただけませんか。</p> <p>【修正後】 事前に定義した危険度に応じた通知手段にて担当者への通知/連絡を行えること。</p>	<p>「インシデントの危険度を定義し、危険度に応じた対応ができること。」は仕様から削除します。SOCの運用については、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(6)</p>	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
213	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(6) セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)	<p>【記載】 一定の危険度以上のインシデントについては、県担当者に電話等による緊急連絡を行うこと。</p> <p>【意見】 事前に定義した一定の危険度以上のイベントについては、その迅速性を考慮して、県担当者にメールまたはコラボレーションツールによる連絡を行うこととさせていただけないでしょうか。</p> <p>【修正後】 事前に定義した一定の危険度以上のイベントについては、その迅速性を考慮して、県担当者にメールまたはコラボレーションツールによる連絡を行うこと。</p>	SOCの運用については、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
214	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-3. 機能要件(6) セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)	<p>【記載】 インシデントの原因となる端末をSASE から切り離すなど、県担当者の指示に基づく緊急対応を行うこと。</p> <p>【意見】 本対応について、以下の要件としていただけないでしょうか。</p> <p>【修正後】 事前に定義した危険度に応じた通知手段にて担当者への通知を行います。また、SOCから通知内容に関する、県担当者からの問い合わせ対応を実施すること(平日日勤帯)</p>	<p>「インシデントの原因となる端末をSASE から切り離すなど、県担当者の指示に基づく緊急対応を行うこと。」は削除しました。</p> <p>SOCの運用については、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 9-2-1. 機能要件(6)</p>	あり
215	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-4. 非機能要件	<p>■拠点からのSASEへのSD-WAN接続 拠点からのSASE接続は複数回線・冗長化での接続とありますので、機能要件としてSD-WANも明記すべきだと思います。7500人分のVPNアクセスを1拠点で収容する形となりますので、QoSに基づいた複数回線のダイナミックな切り替えが重要になるのではと思います。</p>	<p>拡張性に係る要件として「接続回線数や拠点数の増加、帯域増強に備え、柔軟な拡張性を有する構成とすること。」を追記するとともに、ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 9-2-3. 非機能要件(5)</p>	あり
216	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-1-4. 非機能要件	<p>現在検討されているSASE構想は既存の運用(ネットワークだけでなく端末なども)から大きく変更になる点が出てくる想定です。全ての通信を検証することは不可能ですが、想定される運用イメージ通りに動作するかの検証は可能な限り実施しておくべきと考えます。また、クラウドサービスは提供事業者の都合によっても都度の変更が想定されますが、業者決定までには提案構成の環境がサービス開始していることは大前提とすべきと考えております。</p>	ご意見は仕様書には要件として追記しませんが、参考とさせていただきます。	なし
217	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2. エンドポイントセキュリティ	<p>■端末管理：デバイスポスチャ連携のレベル感 端末管理ソリューションで取得した情報をSASE側にプッシュするためには、EDRとSASEベンダー双方で連携が前提となります。例えば一部のSASEだと端末の脅威情報・端末スコアまで含めてEDR製品から取得出来ますが、他のSASEだと、EDRエージェントがインストールされているかどうかの有無、バージョンチェックまでしか出来ません。ただSASEエージェントのインストール有無が確認出来れば、配布した端末だけにアクセス元を限定することは出来ますのでそのレベルで十分と考えることも出来ますし、日本の多くのお客様はそのレベル感で実装しています。</p>	提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
218	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>【記載】 新DK端末について、利用者からの紛失申告に基づき、データのリモートワイプができること。</p> <p>【意見】 新DK端末は、「DK20」と「DK21」が対象になると「6-5-1. 端末概要」で明記されているが、SIMが搭載されているのは、DK21のみであると記載されている。認識に相違ないでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	なし
219	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-2. 端末構成(例)(2) 新DK 端末	<p>【記載】 なし</p> <p>【意見】 新DK端末2,000台に関して、想定する端末マスタ数をご教示ください。少なくとも端末種類によってマスタが分かれますが、利用部門により利用するソフトウェアが異なる等の理由で、マスタを分ける可能性があるかと想定しています。</p>	5種類程度とお考えください。	なし
220	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(2) ログオン認証	<p>9-2-3. 機能要件 (2) ログオン認証 ・『新 DK 端末へのログオンは、ID 及びパスワード認証に加え、生体認証を行うなど、多要素認証とすること。』とありますが、『新 DK 端末へのログオンは、生体認証を利用するパスワードレス認証とすること。』と併せ『新 DK 端末へのログオンは、Windows OS へのログオンが完了した後、クラウドとオンプレミスのアプリケーション両方に認証を求められることのないシームレスなシングルサインオンを実現すること。』と修正することを提案いたします。</p> <p>理由：資格情報の漏えいリスクが伴うパスワードを廃止し、パスワードレス認証とすることで、セキュリティとユーザビリティの両立が実現できます。シームレスなシングルサインオンは職員の生産性向上には必須と考えます。</p>	仕様書には要件として追記しませんが、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
221	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>9-2-3. 機能要件 (4) 端末管理 ・『新 DK 端末について、管理者が設定したポリシー(パッチ適用状況、EPP 更新状況、ドライブ暗号化等)に違反した端末を SASE エージェントと連携し、SASE 接続を不可にできること。』とありますが、『新 DK 端末について、管理者が設定したポリシー(最小 OS バージョン、EPP 更新状況、ドライブ暗号化等)に違反した端末を SASE エージェントと連携し、SASE 接続を不可にできること。』と修正することを提案いたします。</p> <p>理由：パッチ配布基盤に接続するために SASE 接続が必要な場合は、パッチ適用状況を細かくチェックしすぎると SASE 接続できない問題が発生する恐れがあります。最小 OS バージョン程度のチェックが妥当と考えます。</p>	<p>検討の結果、「新DK端末について、管理者が設定したポリシー(パッチ適用状況、EPP更新状況等)に違反した端末を情報セキュリティ基盤と連携し、接続を不可にできること。」とします。</p> <p>提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)</p>	あり
222	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>9-2-3. 機能要件 (4) 端末管理 ・『新 DK 端末について、EPP の更新状況の把握、強制更新が可能であること。』とありますが、『新 DK 端末について、EPP の統合管理機能により更新状況の把握、強制更新が可能であり、セキュリティイベント発生時に管理者にメール通知できること。』と修正することを提案いたします。</p> <p>理由：EPP が統合管理され管理者へのメール通知機能を持っていることが運用上不可欠と考えます</p>	<p>検討の結果、「新DK端末について、EPPの更新状況の把握が可能であること。」とします。</p> <p>提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。</p> <p>【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)</p>	あり
223	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>【記載】 新DK 端末について、EPP の更新状況の把握、強制更新が可能であること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、EPPの更新状況把握及び強制更新は不可であり、動作状況の把握が可能です。以下の要件に緩和いただけないでしょうか。</p> <p>【修正後】 新DK 端末について、EPP の動作状況がわかること。</p>	<p>検討の結果、要件を「新DK端末について、EPPの更新状況の把握が可能であること。」とします。</p> <p>【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)</p>	あり
224	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>【記載】 新DK 端末について、管理者が設定したポリシー(パッチ適用状況、EPP 更新状況、ドライブ暗号化等)に違反した端末をSASE エージェントと連携し、SASE 接続を不可にできること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、ドライブ暗号化状況による制御ができません。ドライブ暗号化有無に関する要件を削除いただけないでしょうか。</p> <p>【修正後】 新DK 端末について、管理者が設定したポリシー(パッチ適用状況、EPP 更新状況等)に違反した端末をSASE エージェントと連携し、SASE 接続を不可にできること。</p>	<p>ご意見のとおり修正します。</p> <p>【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)</p>	あり

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
225	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>【記載】 新DK 端末について、脆弱性を抱える端末の特定と対処が可能であること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、脆弱性を抱える端末の特定と対処が難しいため、要件を削除いただけないでしょうか。</p>	仕様書のとおりとします。	なし
226	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>【記載】 新DK 端末について、利用できるアプリケーションの制限が可能であること。</p> <p>【意見】 弊社提案製品では、不許可アプリケーションのインストール状況を確認することは可能ですが、実行制御はできません。そのため、要件を緩和いただけないでしょうか。</p> <p>【修正後】 新DK 端末について、許可していないアプリがインストールされているかどうかをモニタリングする機能を有すること。</p>	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)	あり
227	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(2) ログオン認証	<p>【記載】 新DK 端末へのログオンは、ID 及びパスワード認証に加え、生体認証を行うなど、多要素認証とすること。</p> <p>【意見】 新DK 端末になる各端末について、内蔵される生体認証装置(Webカメラ、指紋センサー、静脈センサー等)の情報を別紙3に追記いただけますでしょうか。</p>	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 【別紙3】生体認証装置	あり
228	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>(4) 端末管理では新DK 端末にのみ、端末管理の必要性が記載されておりますが、旧DK 端末においても昨今の情報漏えい対策をする上でも新DK 端末と同様に旧DK 端末においても、端末管理が必要と考えております。</p> <p>旧DK 端末においても端末管理の対象に含めていただけるようご検討のほどよろしくご依頼申し上げます。</p>	旧DK 端末は、統合管理システムによる管理を想定しています。 ただし、要件として、「新DK 端末について、簡便かつ効率的な管理ができる機能を有すること。」を追記のうえ、ご意見は想定として記載しますので、提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。 【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)	あり
229	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>(4) 端末管理にて管理者が設定したポリシーに違反した端末について以下、記載部分がございます。</p> <p>” SASE エージェントと連携し”</p> <p>ご提案の幅を広げるため、かつ本機能について採用製品の選択肢が限定されているため、以下、 ■修正案の反映をお願いいたします。</p> <p>■修正案 新DK 端末および旧DK 端末について、管理者が設定したポリシー(パッチ適用状況、EPP 更新状況、ドライブ暗号化等)に違反した端末を端末管理エージェントと連携し、SASE 接続を不可にできること。</p>	検討の結果、「新DK 端末について、管理者が設定したポリシー(パッチ適用状況、EPP 更新状況等)に違反した端末を情報セキュリティ基盤と連携し、接続を不可にできること。」とします。 提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。 【修正箇所】 9-3-1. 機能要件(4)	あり
230	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	9-2-3. 機能要件(4) 端末管理	<p>(4) 端末管理にてリモートワイプについて以下、記載部分がございます。一部のデータを特定してリモートワイプすると読み取れます。万が一、紛失した場合、リモートワイプするデータを特定することは難しいと考えており、かつ漏洩リスクを低減させるためにはデバイス全体のワイプが必要と考えております。以下、 ■修正案の反映をお願いいたします。</p> <p>” 新DK 端末について、利用者からの紛失申告に基づき、データのリモートワイプができること。”</p> <p>■修正案 新DK 端末および旧DK 端末について、利用者からの紛失申告に基づき、デバイスのリモートワイプができること。</p>	旧DK 端末は持ち出しを禁止するため、リモートワイプの対象外とします。	なし
231	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	10. 研修等支援業務	<p>【記載】 なお、データ活用基盤の運用に向けて必要となる研修については、「8 構成要素の仕様(データ活用基盤)」に記載する内容を参照すること。</p> <p>【意見】 記載の意図は以下で正しいでしょうか。 == データ活用基盤に関する研修については、「8 構成要素の仕様(データ活用基盤)」に記載された以下2点の内容を適用することとし、10章に記載の内容は適用されない。 ・8-4-3. (2) 3点目 本県職員がデータカタログの管理にあたり使用する操作マニュアルを作成・管理すること。 ・8-4-4. (2) 2点目 課題テーマに関するデータの提供者に対して、データ活用基盤の各機能の説明を行うとともに、操作に関する研修を行う。 ==</p>	お見込みのとおりです。	なし
232	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	10-1-2. 一般職員向け	<p>【記載】 なし</p> <p>【意見】 一般職員向けのオンライン研修、オンサイト研修の回数を定めていただけないでしょうか。一般職員向けのオンライン研修、オンサイト研修の回数は5回の実施とさせていただきます。</p>	提案書記載依頼事項等に従い、より良い提案をお願いします。	なし
233	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-1-1. 管理・連絡体制(4)	<p>【記載】 リーダーとして運用・監視・保守業務に従事する者は、以下のいずれかの要件を満たすこと。 ・「情報処理技術者(IT サービスマネージャ)」を有し、中央省庁、都道府県または、地方自治法第252 条の19 第1 項の規定により政令で指定する人口50 万人以上の市、又は民間企業において、端末機器が1,000 台以上である情報システムの運用統括業務(運用責任者)の経験を5 年以上有すること。 ・運用業務の経験を15 年以上有し、中央省庁、都道府県または、地方自治法第252 条の19 第1 項の規定により政令で指定する人口50 万人以上の市、又は民間企業において、端末機器が1,000 台以上である情報システムの運用統括業務(運用責任者)の経験を5 年以上有すること。</p> <p>【意見】 弊社では、上記の要件を満たす要員を運用・監視・保守業務のリーダーとして体制を組むことが難しいため、要件の削除をお願いできないでしょうか。 削除が難しい場合は、上記の要件を満たす要員をプロジェクト内で1名以上配置することという要件に緩和いただけないでしょうか。</p>	仕様書のとおりとさせていただきます。	なし
234	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-1-1. 管理・連絡体制(10)	<p>(10) 本県からの障害連絡を24 時間受けられるように、携帯電話を受信できるようにしておくこと。の記述は24時間365日の待機を意図しているものではないという理解でよろしいでしょうか。24時間待機が必要な場合は、保守要件として明確に記載をお願いいたします。</p>	待機を意図するものではありませんが、必要に応じて保守要員に引き継ぐための電話連絡を受けられる体制をとっていただく必要があります。	なし

No	寄せられた意見			三重県の考え方	仕様書の追記または修正有無
	書類名	項番	意見		
235	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-1-2. 業務時間(1)	「(1) 運用業務は、原則として平日の7時30分から20時00分までとする。昼間時間帯(8時30分から17時15分)は複数人が業務に従事すること。」とありますが、運用保守業務は基盤毎の提案内容に依存するため、提案とさせていただきます。また、必須要件とする場合は、運用保守内容と範囲をお示しいただけますでしょうか。	「運用業務の業務時間は、平日の8時00分から17時15分までを含むものとし、複数人が業務に従事すること。」と修正します。 【修正箇所】 11-1-2. 業務時間(1)	あり
236	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-2-1. 業務の内容(クラウド/オンプレミスシステム共通) (1) アカウント管理	【記載】 提案本業務にて独自でユーザ管理を行う場合は、異動等に合わせてユーザ情報の更新を行うこと。 【意見】 業務一貫性の観点から別途委託済みのヘルプデスクもしくは、県職員様のユーザマスタ改廃とあわせて実施してはいかがでしょうか。 【修正後】 独自でユーザ管理を行う場合は、移動等に合わせてユーザ情報の更新を行えるよう手順書を作成すること。	ユーザ情報の更新作業は必須であるため、仕様の変更は行いません。	なし
237	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-2-1. 業務の内容(クラウド/オンプレミスシステム共通) (4) 本県からの技術的な問い合わせ対応	・問い合わせを受けた案件は、本県から指定がある場合を除き、原則翌開庁日までに回答を行うこと。 上記記述について、別紙 サービスレベル設定基準と合わせて「翌開庁日の17時まで」の方が良いと思われます。	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 11-2-1. 業務の内容(クラウド/業務端末/オンプレミスシステム共通)(4)	あり
238	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-2-1. 業務の内容(クラウド/オンプレミスシステム共通) (6) ログ管理	【記載】 本県の指示従い、DX 推進基盤のログ情報を汎用的な形式(XML、CSVなどのテキストファイルを想定)で抽出、保存すること。なお、抽出する形式や内容、保存期間等については、システム運用期間中に協議のうえ決定する。 【意見】 ログ形式、内容、保存期間により、ライセンスや作業費用に影響があるため、ログ形式、内容、保存期間を調達仕様書に記載ください。	ログ形式は仕様で指定のとおりとします。内容は、DX推進基盤で出力される全てのログ内容とし、保管期間については、1年以上としてください。また、直近30日のログは、すぐに分析できる状態とすることとします。 【修正箇所】 6-2-4. ログの取得・管理 11-2-1. 業務の内容(クラウド/業務端末/オンプレミスシステム共通)(6)	あり
239	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-2-1. 業務の内容(クラウド/オンプレミスシステム共通) (7) ドキュメント管理	【記載】 作成したドキュメントは随時更新の上で、本県担当者と共有できるように本調達で構築するファイルストレージ上に保存すること。なお、ファイルストレージのアクセス権やフォルダの階層設計など含めて、適切に実施すること。 【意見】 クラウドサービスでは日々機能がアップデートされ、機能追加や画面構成変更が発生することが珍しくありません。クラウドサービスの日々の機能アップデートに追随した利用者マニュアルや管理者マニュアルの更新は、作業量等が見積もれないため、本調達の対象外としていただきたく存じます。	マニュアルの更新は必須であるため、仕様の変更は行いません。	なし
240	三重県DX 推進基盤整備及び運用保守業務調達仕様書(案)	11-3-1. 障害対応(3) 障害時の対応 12-1. 撤去及びデータ消去業務の管理	「本業務におけるデータ消去が必要な機器(サーバやPCなど)について、両者にて適宜撤去方法を協議する」というような記載にした方が、より精緻な見積もりができます。	仕様に記載のとおりとします。	なし
241	別紙2 サービスレベル設定基準(運用・監視・保守)	No. 2 各種ドキュメントの提出時期	「ドキュメント」について具体的に定義することはできないでしょうか? 例: 本業務上作成した各種管理表、図面及び資料等	意見のとおり修正します。 【修正箇所】 【別紙2】 No. 2 各種ドキュメントの提出時期	あり
242	【別紙2】 サービスレベル設定基準(運用・監視・保守)	No. 2 各種ドキュメントの提出時期	【記載】 サービスレベル基準値「三重県様がドキュメントの提出を求めてから1週間以内」 【意見】 提出するドキュメントのレベル感をご提示いただけますでしょうか。	県の指示に基づくドキュメントをご提出ください。	なし
243	【別紙2】 サービスレベル設定基準(運用・監視・保守)	No. 6 連絡までの時間	【記載】 設定項目「連絡までの時間」 【意見】 「連絡までの時間」の起算はどのタイミングになりますでしょうか。 (例えばシステムを監視するサーバにて障害を示す通知を受けた時間から、等)	お見込みのとおりです。	なし
244	【別紙2】 サービスレベル設定基準(運用・監視・保守)	No. 7 初期対応までの時間	【記載】 設定項目「初期対応までの時間」 【意見】 「初期対応までの時間」の起算はどのタイミングになりますでしょうか。 (例えばシステムを監視するサーバにて障害を示す通知を受けた時間から、等)	お見込みのとおりです。	なし
245	【別紙2】 サービスレベル設定基準(運用・監視・保守)	No. 8 駆けつけ時間	【記載】 設定項目「障害発生場所への到着」 【意見】 「障害発生場所への到着」までの時間の起算はどのタイミングになりますでしょうか。 (例えばシステムを監視するサーバにて障害を示す通知を受けた時間から、等)	お見込みのとおりです。	なし